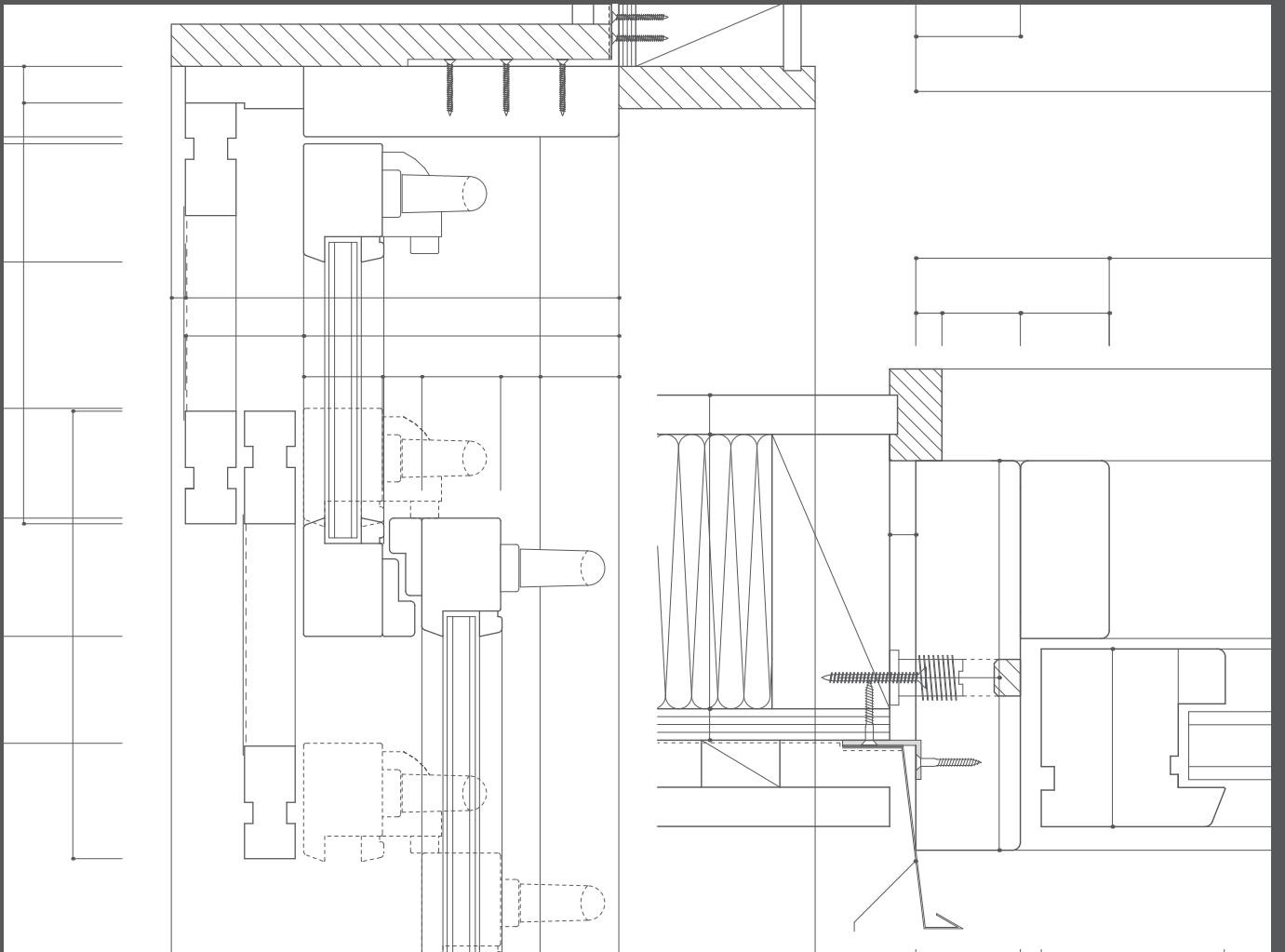


YUMEMADO Detail Book

詳細設計と施工要領

夢まど
ディテールブック



YUMEMADO Detail Book

CONTENTS

02 — 夢まどのディテールと設計上のポイント

05 — 夢まどスタンダード

06 — 片引き寄せ窓 (エコスライド)

08 — 内開き・内倒し窓 (ドレーキップ)・半外付け

10 — 内開き・内倒し窓 (ドレーキップ)・内付け

12 — 横軸すべり出し窓 (オーニング)・半外付け

14 — 横軸すべり出し窓 (オーニング)・内付け

16 — はめ殺し窓 (フィックス)・半外付け

18 — はめ殺し窓 (フィックス)・内付け

20 — 片開き板張り戸 (玄関ドア)・半外付け

22 — 片開き板張り戸 (玄関ドア)・内付け

25 — 夢まどプロフェッショナル

26 — 片引き寄せ窓 (エコスライド) / はめ殺し窓なし

28 — 内開き・内倒し窓 (ドレーキップ) / 木製網戸あり・半外付け

30 — 内開き・内倒し窓 (ドレーキップ) / 木製網戸あり・内付け

32 — 片開き窓・半外付け

34 — 片開き窓・内付け

36 — 縦軸すべり出し窓 (ケースメント)・半外付け

38 — 縦軸すべり出し窓 (ケースメント)・内付け

40 — はめ殺し窓 (フィックス)・半外付け

42 — はめ殺し窓 (フィックス)・内付け

45 — 夢まどプロフェッショナル ヘーベシーベ

46 — 引き違い窓 (ヘーベシーベ)

48 — 引き違い窓 (ヘーベシーベ) / 2枚引き・はめ殺し窓なし

50 — 引き違い窓 (ヘーベシーベ) / 2枚引き・はめ殺し窓あり

52 — 引き違い窓 (ヘーベシーベ) / 2枚引き分け・はめ殺し窓なし

54 — 引き違い窓 (ヘーベシーベ) / 2枚引き分け・はめ殺し窓あり

56 — 片引き戸 (ヘーベシーベ) / 玄関用・はめ殺し窓なし

59 — 施工要領

60 — 片引き寄せ窓の取り付け手順

66 — 内開き・内倒し窓、横軸すべり出し窓、はめ殺し窓、
片開き板張り戸の取り付け手順

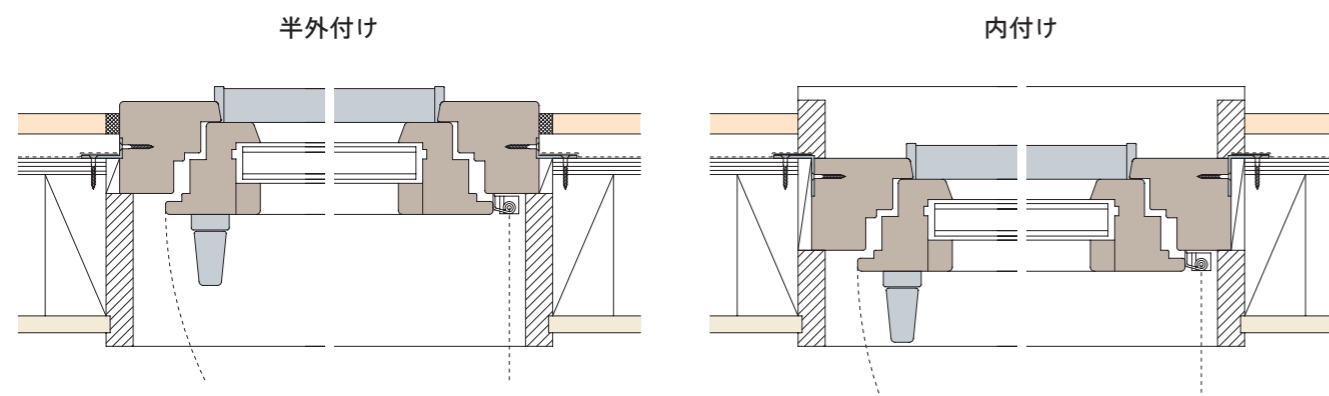


夢まどのディテールと設計上のポイント

納まりは半外付けと内付けの2タイプ

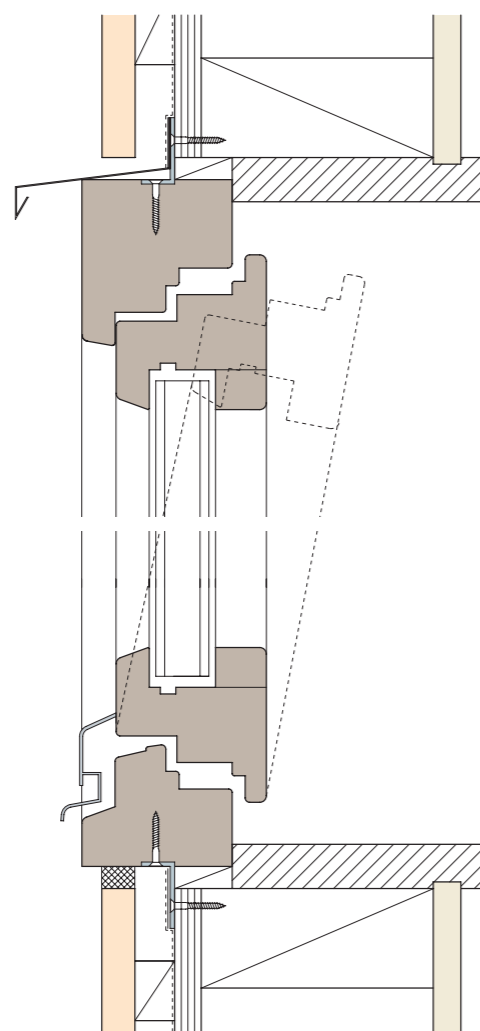
夢まどの基本納まりは、半外付けと内付けの2タイプです。

主な違いは、止水アングルの位置とサッシ枠の位置調整に使用するフレームスクリューの有無です。



雨仕舞いに留意してください

木製サッシは自然素材です。雨水や直射日光にさらされると耐久性が下がります。未永くお使いいただくためには、水切りや軒、庇などによる雨水のたまらない納まり、直射日光にさらされない納まりが必須です。



本体および枠の加工は厳禁です

夢まど標準の各製品は既定の仕様・寸法により防火設備認定番号を取得しています。本体および枠の加工などを行なわれると本来の性能が発揮されません。くれぐれもご注意ください。

枠の取り付けは正しい位置に

施工の際はサッシ枠を正しい位置に取り付けてください。誤った位置に取り付けると、枠にゆがみが生じ開閉に支障が生じるなど不具合の原因になります。

「標準」と「プロフェッショナル」の2カテゴリ

本カタログには、夢まど標準、夢まどプロフェッショナルという2つのカテゴリの図面が掲載されています。夢まど標準は、材料・部品・寸法などを絞り込むことで低価格、短納期でのご提供を実現した既製品のシリーズです。製品ラインナップの中から「防火／非防火」「半外付け／内付け」をお選びいただけます。

夢まどプロフェッショナルは、お客様のご要望に応じて製作するフルオーダー品です。防火仕様に一部制限はあるものの、材料・部品・仕上げ・納まりなどの自由度は夢まど標準に比して高くなります。なお、本カタログ掲載の納まりは、夢まど標準、夢まどプロフェッショナルともに窓種ごとの基本納まりです。

ディテールをアレンジする際の注意点

納まりのアレンジはお客様の責任において自由に行なっていただいて構いません。ただし、サッシ本体およびサッシ枠への直接の加工はお控えください。製品本来の性能が十分発揮されなくなるおそれがあります（当社保証の対象外となります）。雨仕舞いが不十分な納まり・施工も瑕疵の原因となります。また、木製サッシは「位置調整機能」を持ちません。施工の際はサッシ枠が正しい位置に取り付けられるように留意してください。無理な取り付けは枠に歪みを生じさせる原因となります。

防火仕様と部品変更などの関係について

当社の防火設備認定品は、すべて個別に認定を受けているものです。申請仕様にしたがって製作を進めるため、夢まどプロフェッショナルの場合でも製作できる寸法には限りがあります。ガラス・部品・塗料などについても原則として仕様変更ができません。あらかじめご了承ください。仕様の詳細は当社スタッフまでお問い合わせください。



夢まどスタンダード

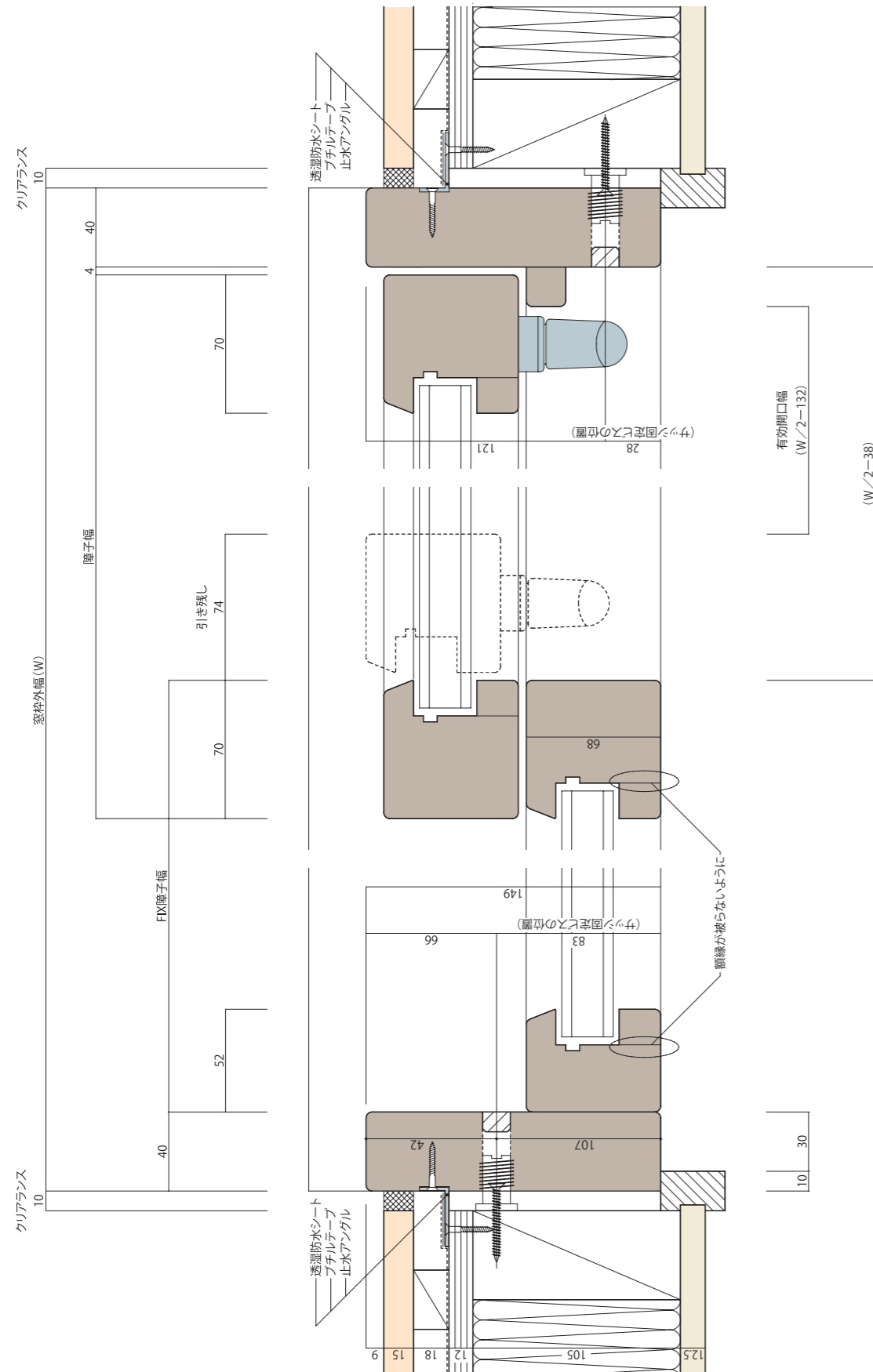
YUMEMADO Standard

1 片引き寄せ窓 (エコスライド)

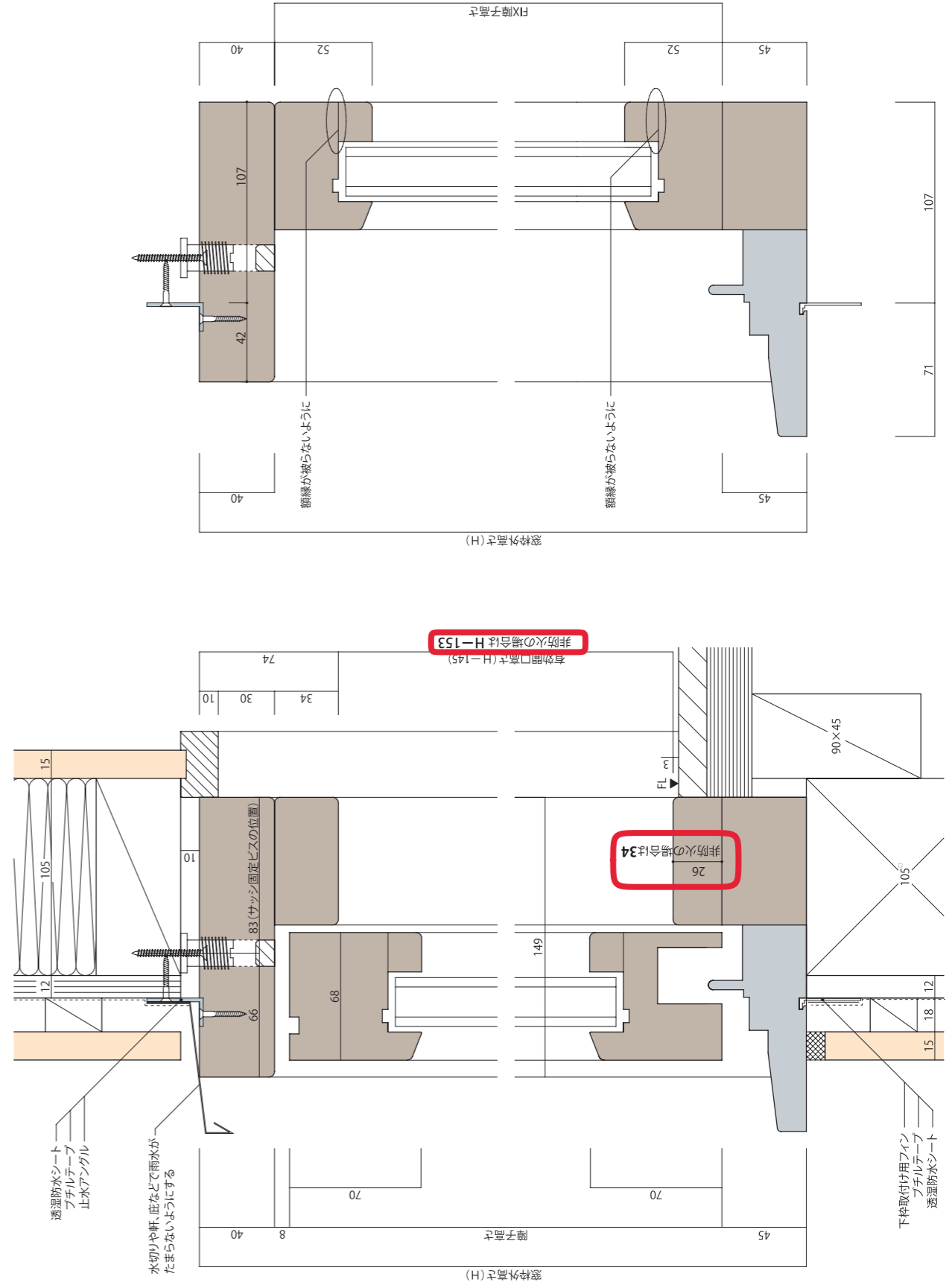
防火設備認定番号 EB-2380



平面図 S = 1 : 3



断面図 S = 1 : 3



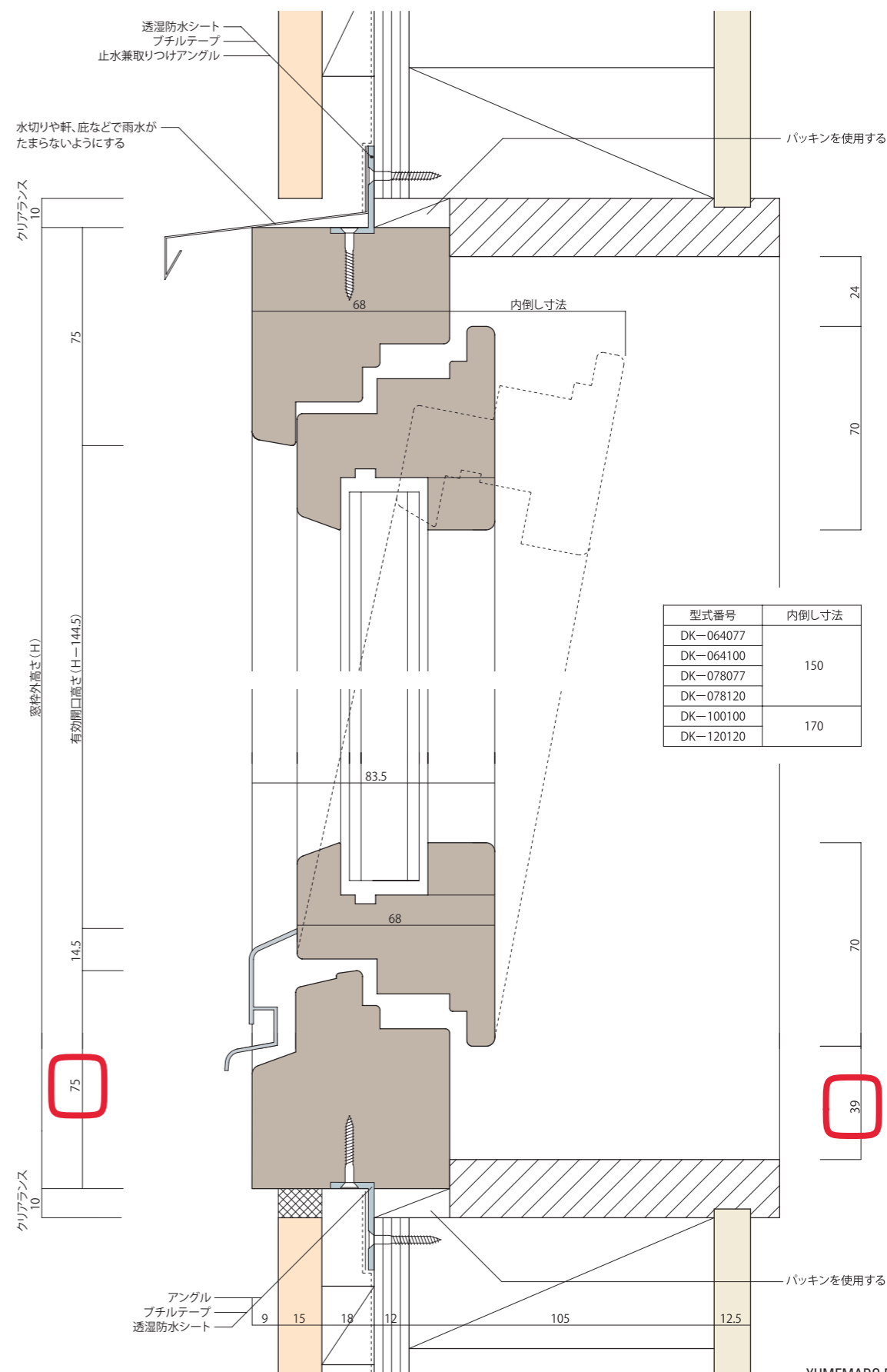
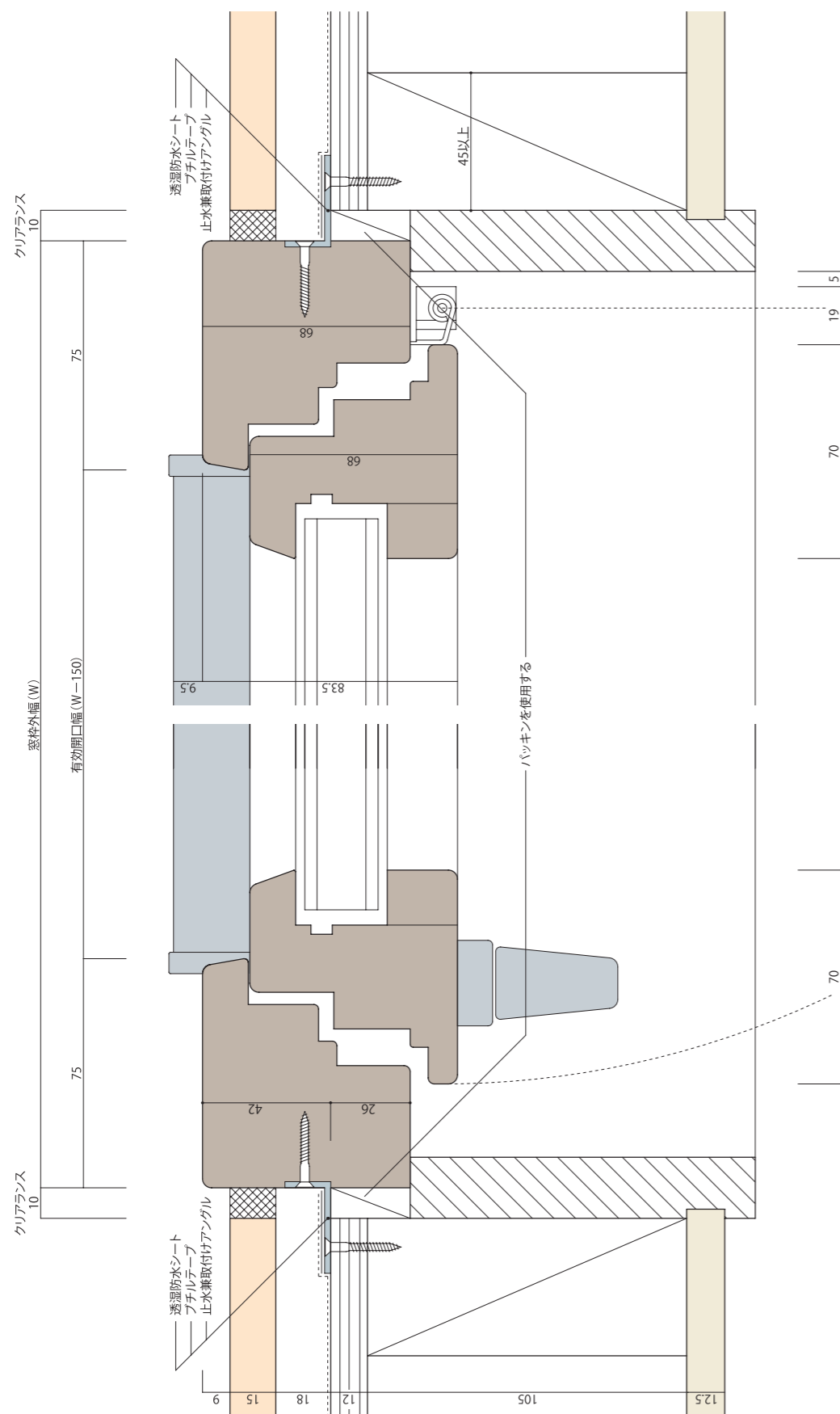
2 内開き・内倒し窓 (ドレーキップ) 半外付け

防火設備認定番号 EB-2381 (2)

断面図 S = 1 : 2



平面図 S = 1 : 2



型式番号	内倒し寸法
DK-064077	150
DK-064100	
DK-078077	
DK-078120	170
DK-100100	
DK-120120	

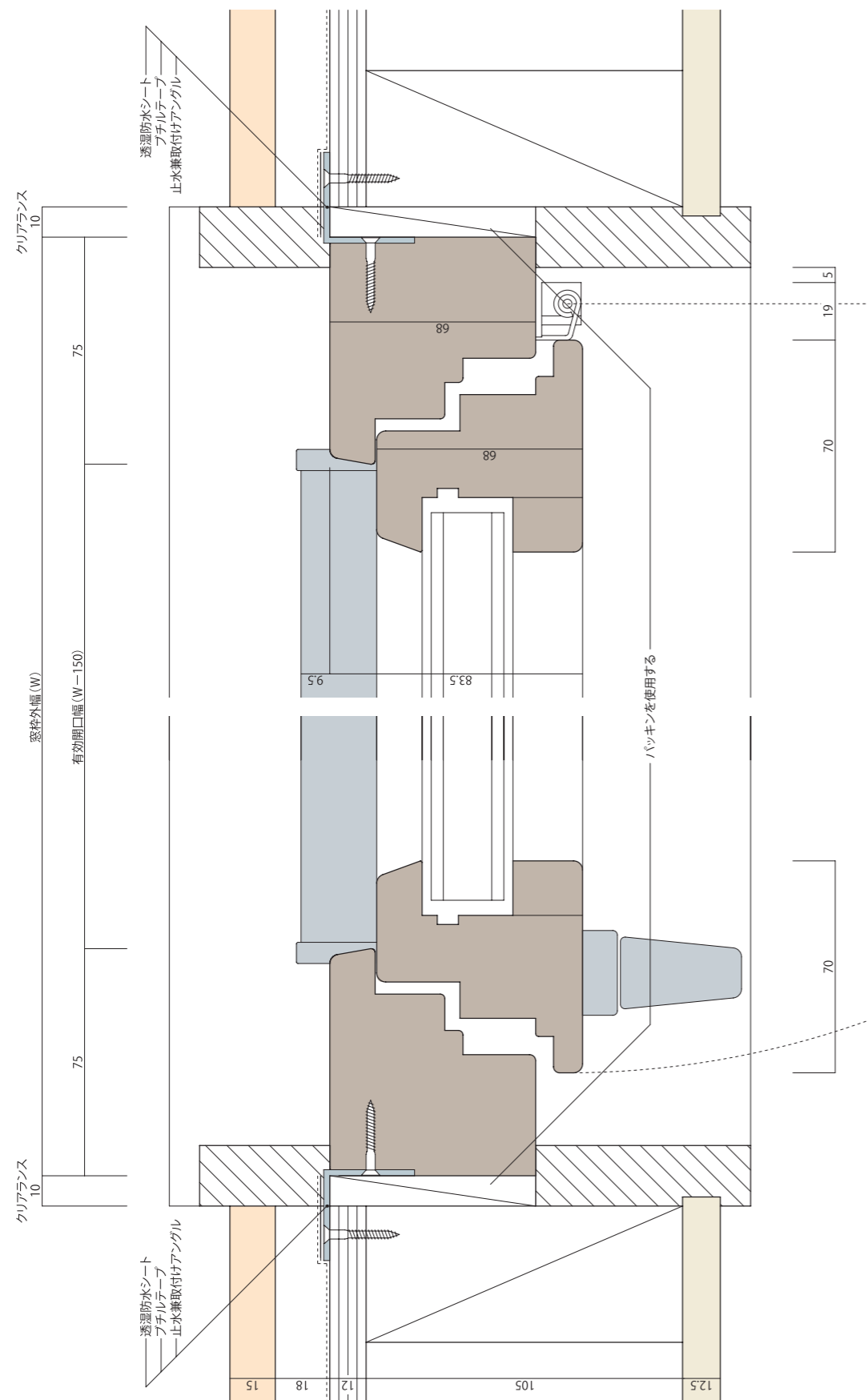
3 内開き・内倒し窓 (ドレーキップ) 内付け

防火設備認定番号 EB-2381 (2)

断面図 S = 1 : 2



平面図 S = 1 : 2



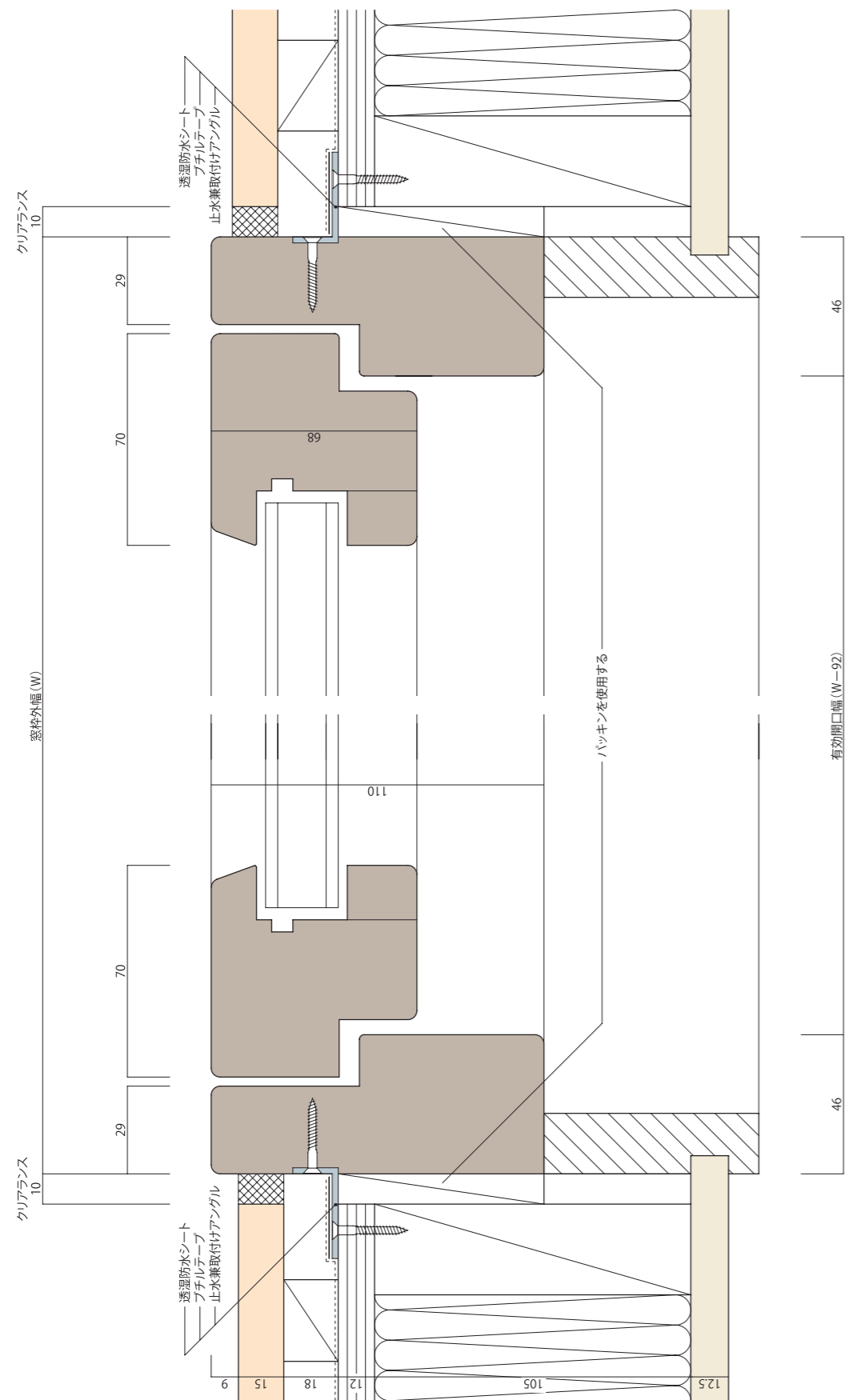
型式番号	内倒し寸法
DK-064077	
DK-064100	150
DK-078077	
DK-078120	
DK-100100	170
DK-120120	

4 横軸すべり出し窓（オーニング）半外付け

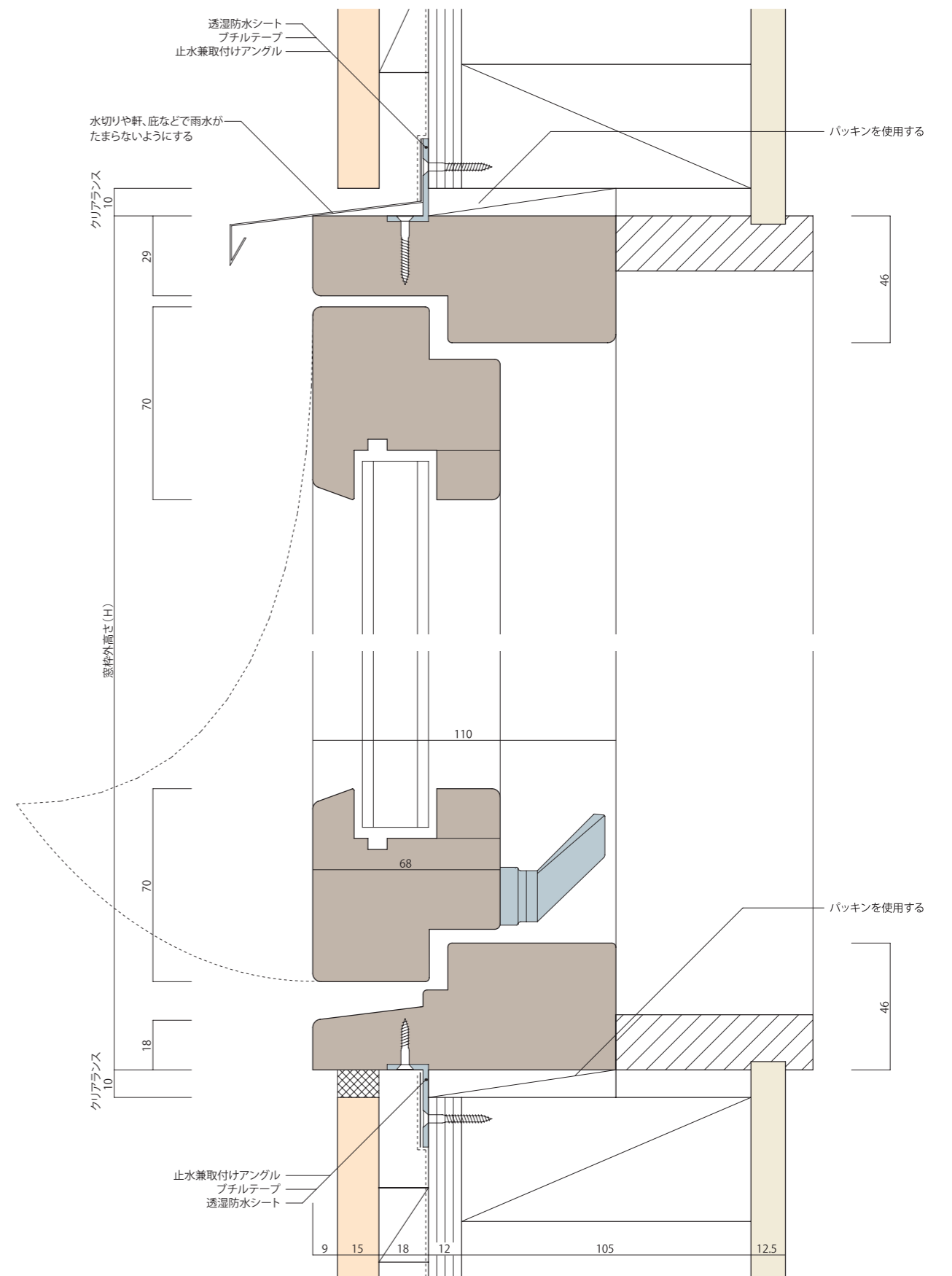
防火設備認定番号 EB-2080



平面図 S = 1 : 2



断面図 S = 1 : 2



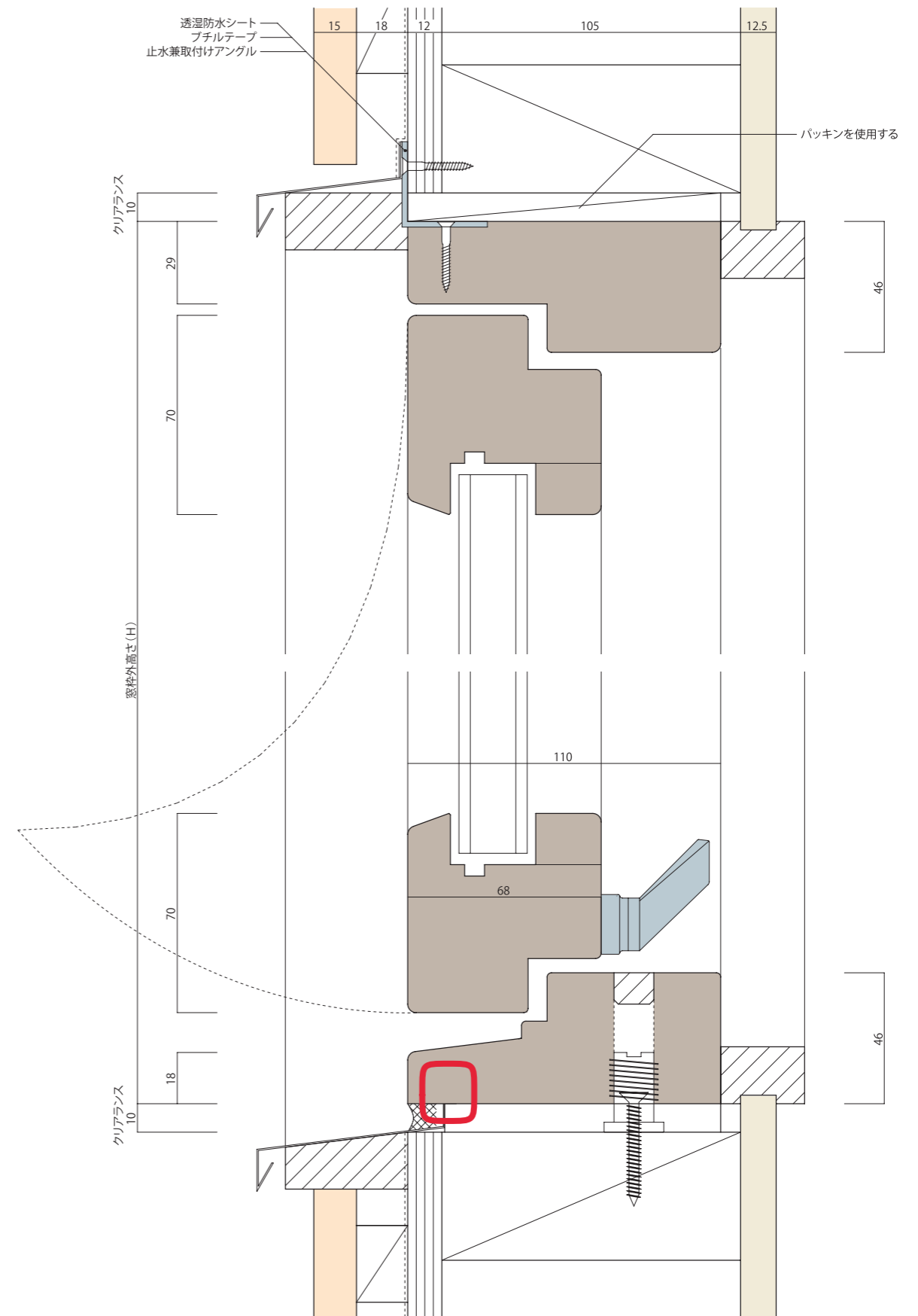
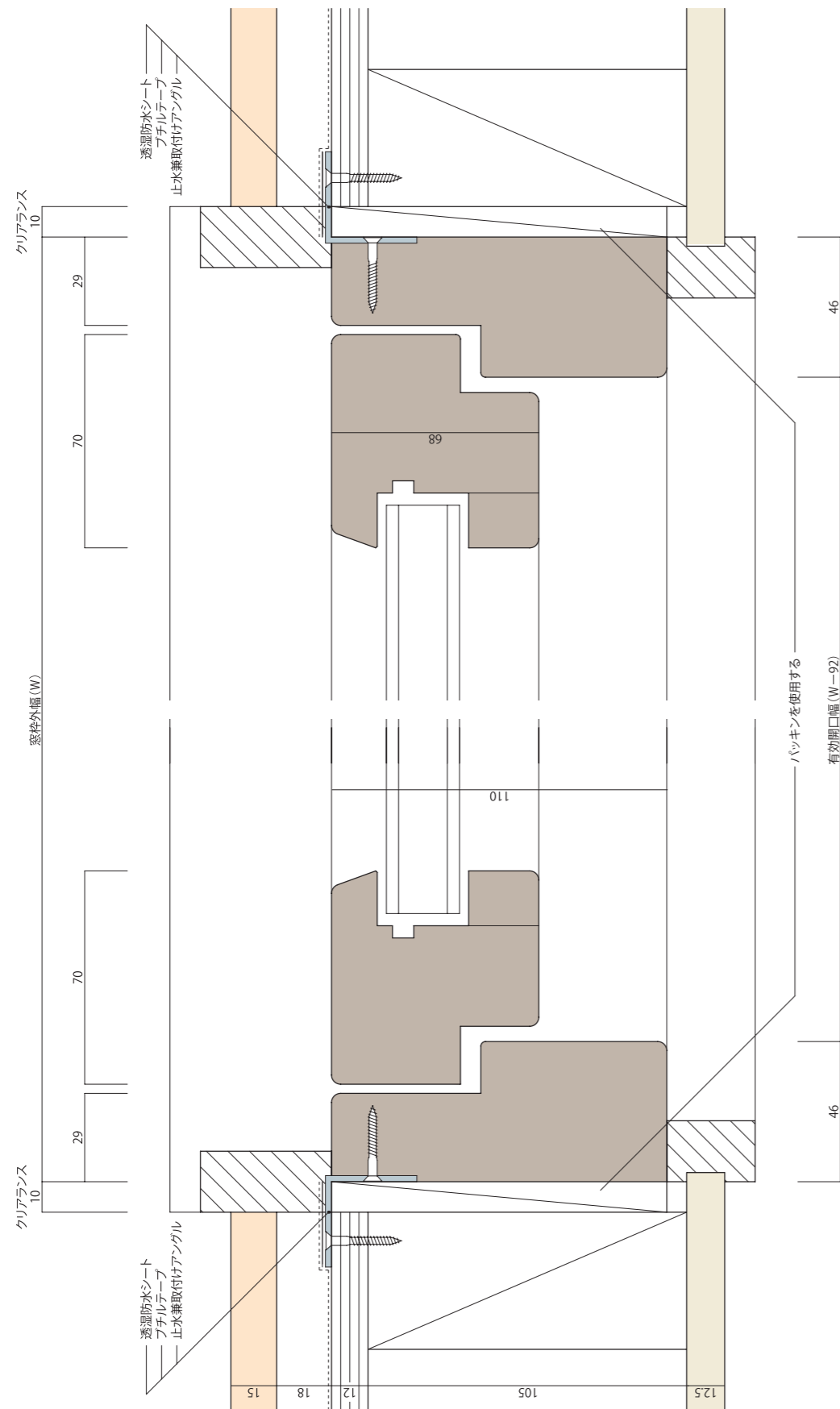
5 横軸すべり出し窓（オーニング）内付け

防火設備認定番号 EB-2080



断面図 S = 1 : 2

平面図 S = 1 : 2



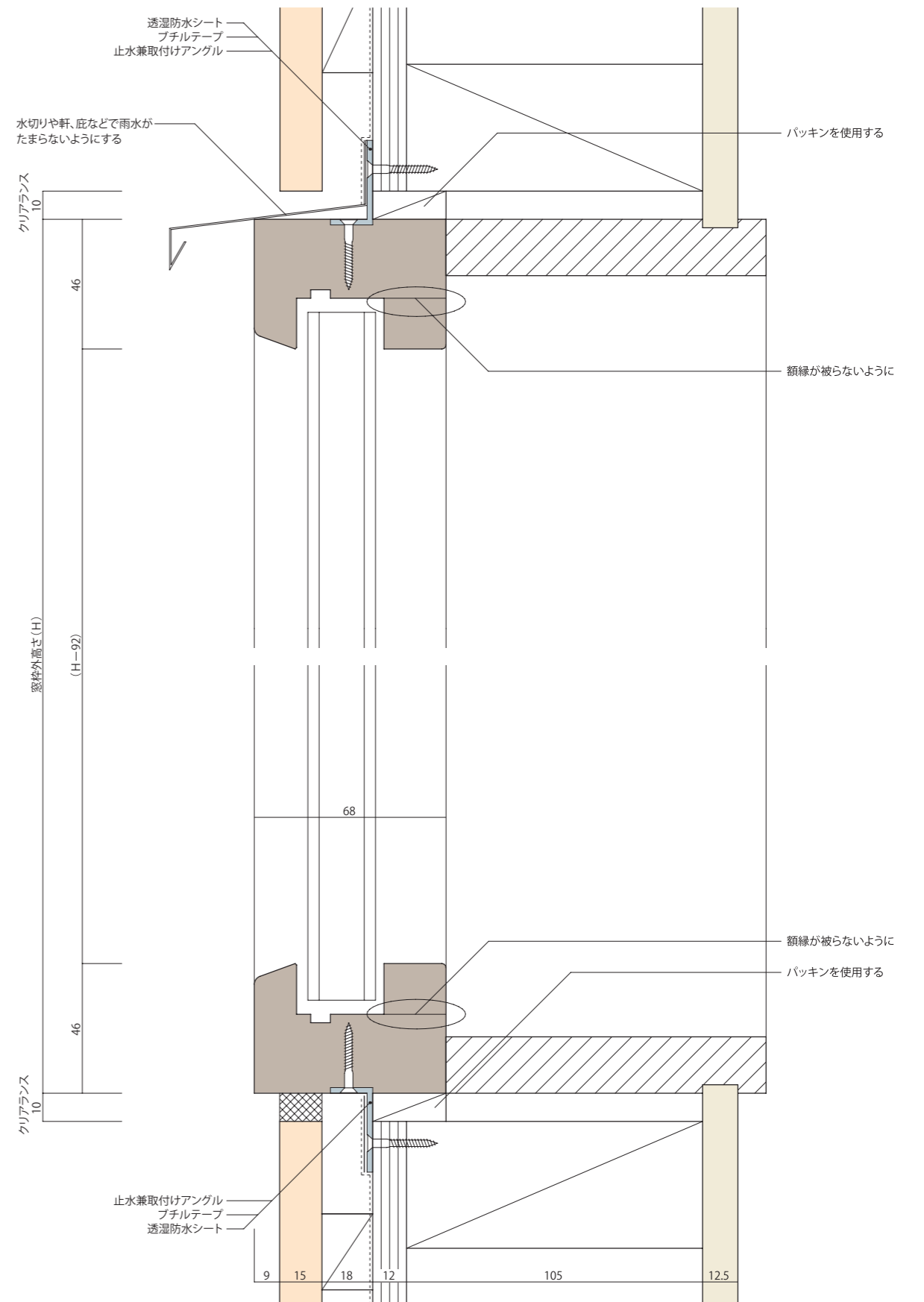
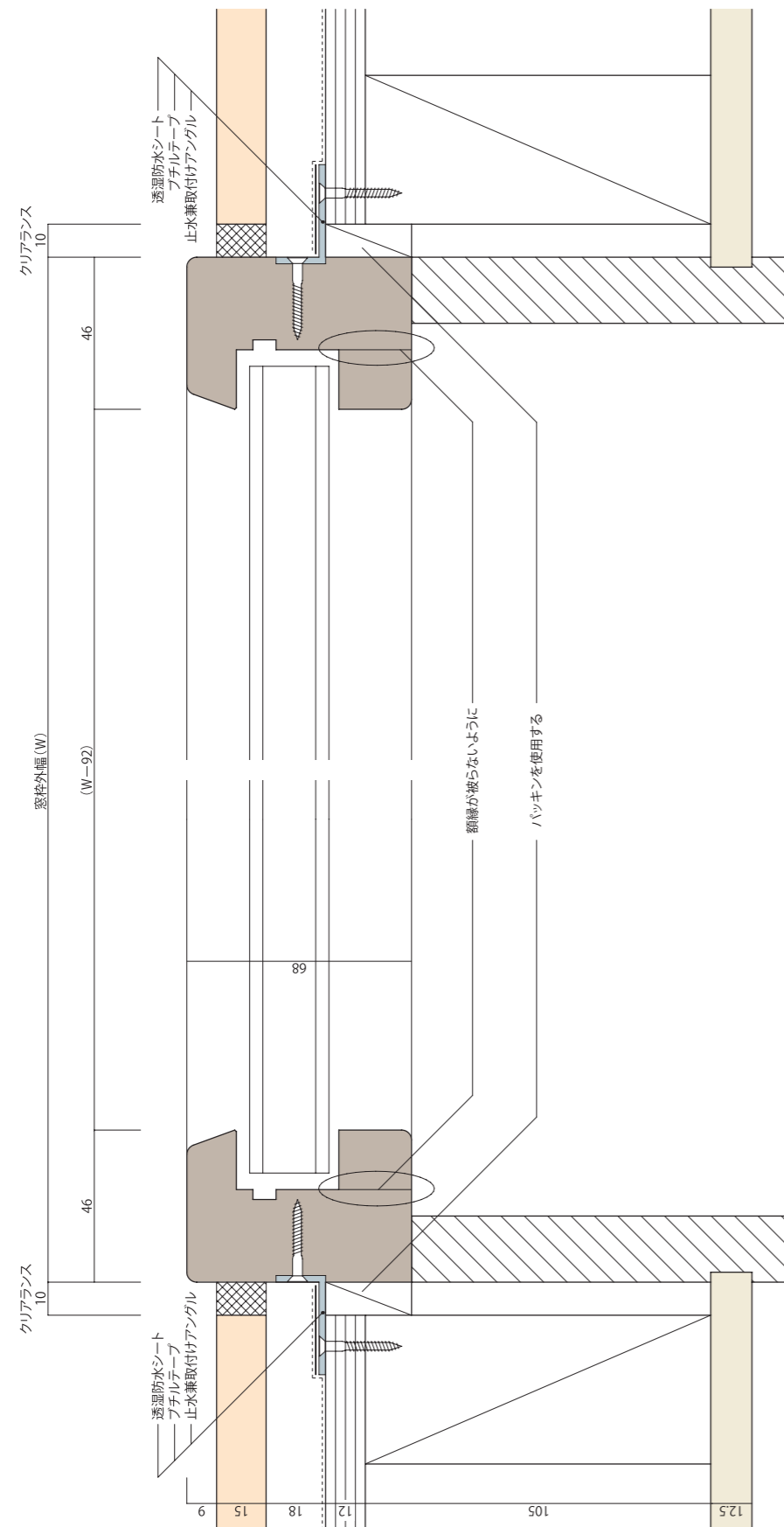
6 はめ殺し窓 (フィックス) 半外付け

防火設備認定番号 EB-2381 (3)

断面図 S = 1 : 2



平面図 S = 1 : 2



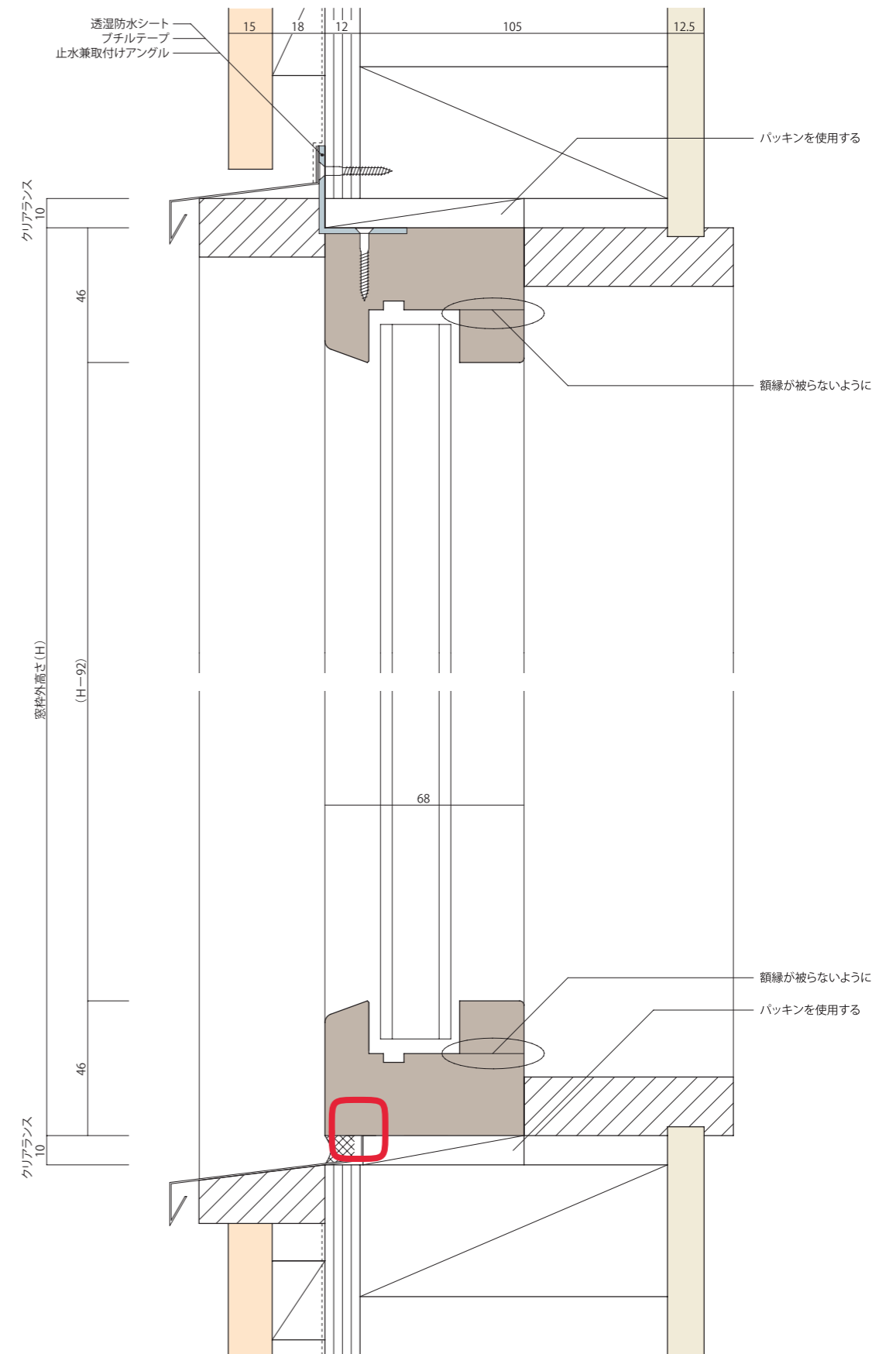
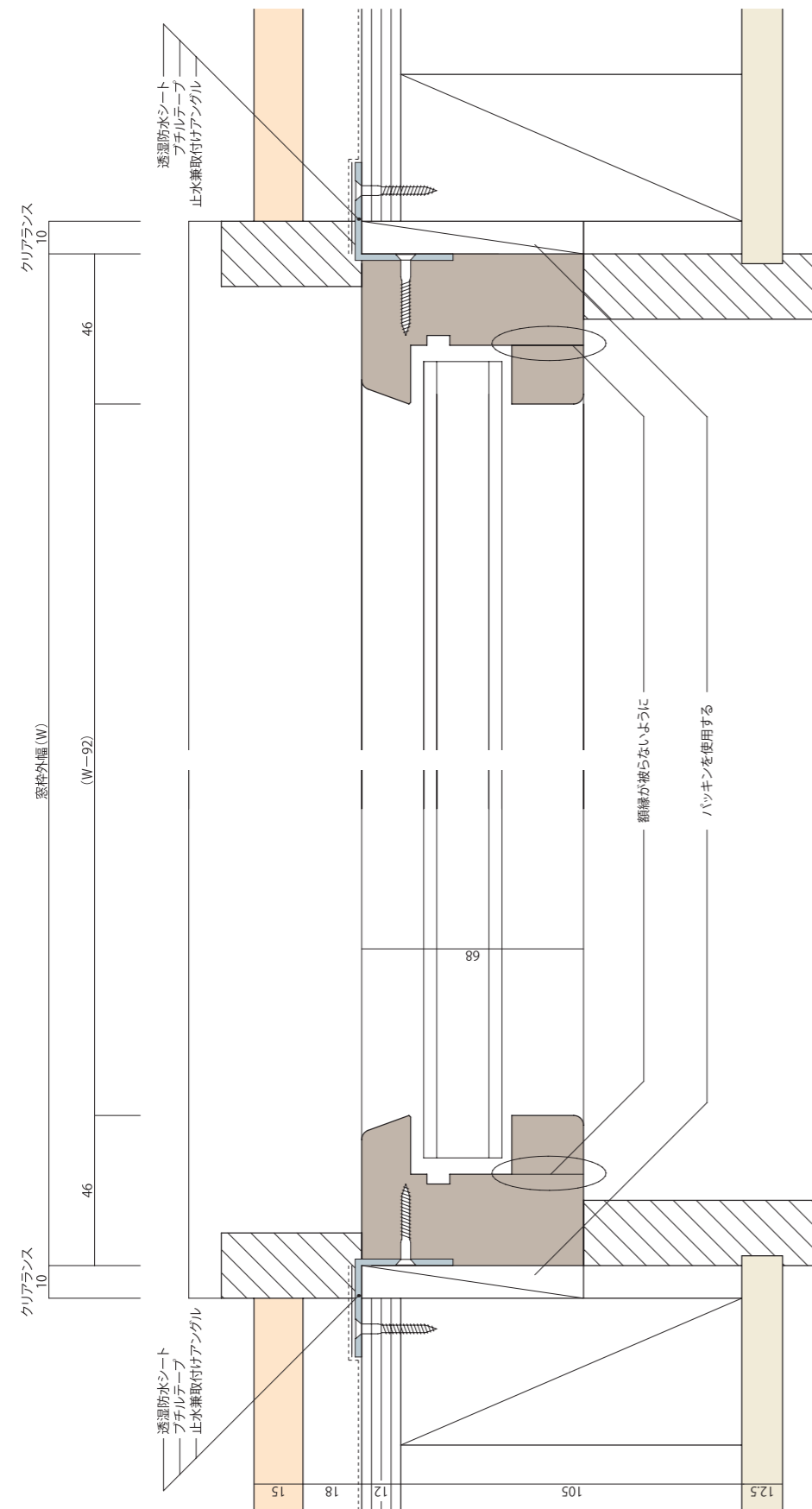
7 はめ殺し窓 (フィックス) 内付け

防火設備認定番号 EB-2381 (3)

断面図 S = 1 : 2



平面図 S = 1 : 2



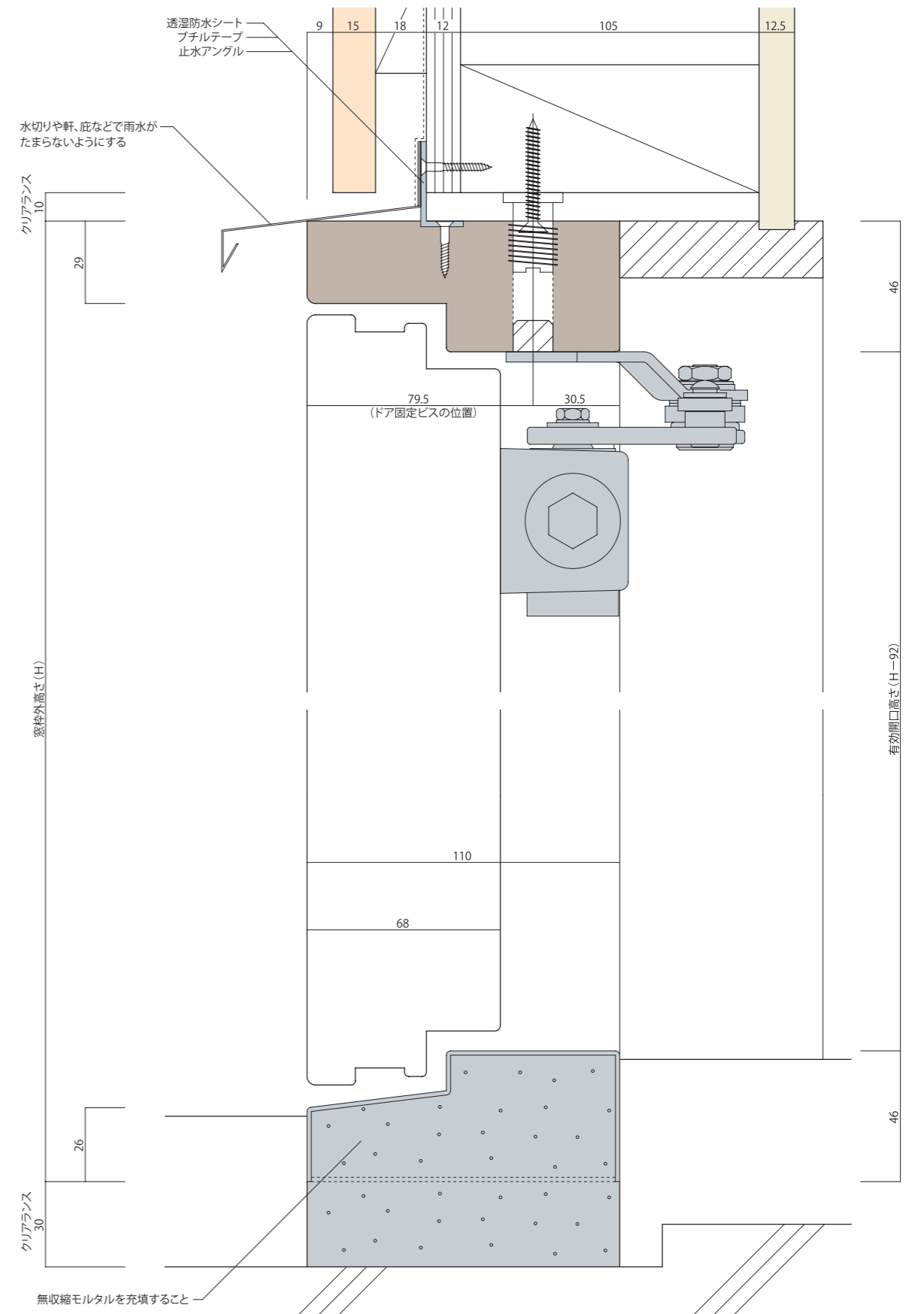
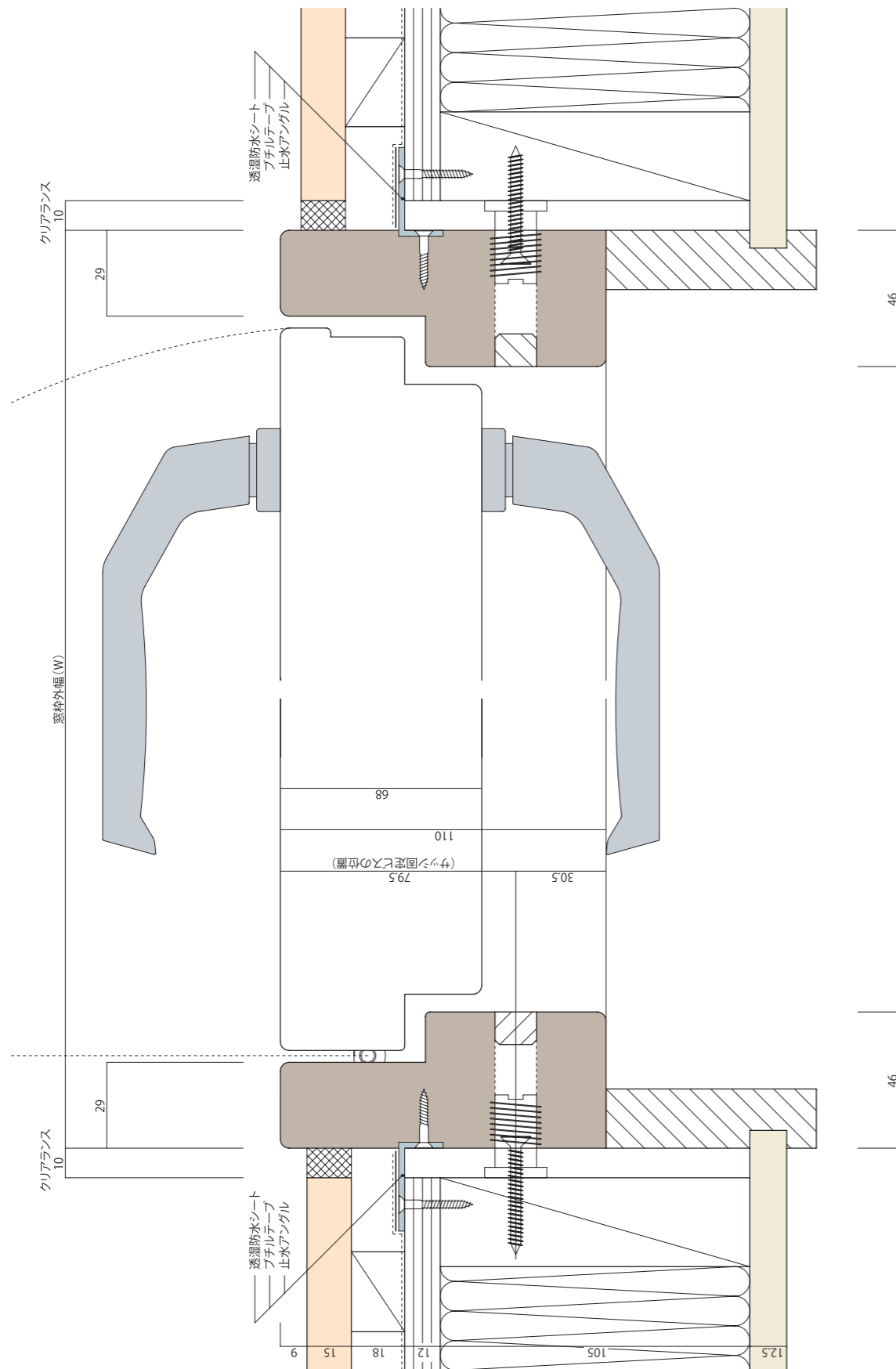
8 片開き板張り戸 (玄関ドア) 半外付け

防火設備認定番号 EB-2404



断面図 S = 1 : 2

平面図 S = 1 : 2



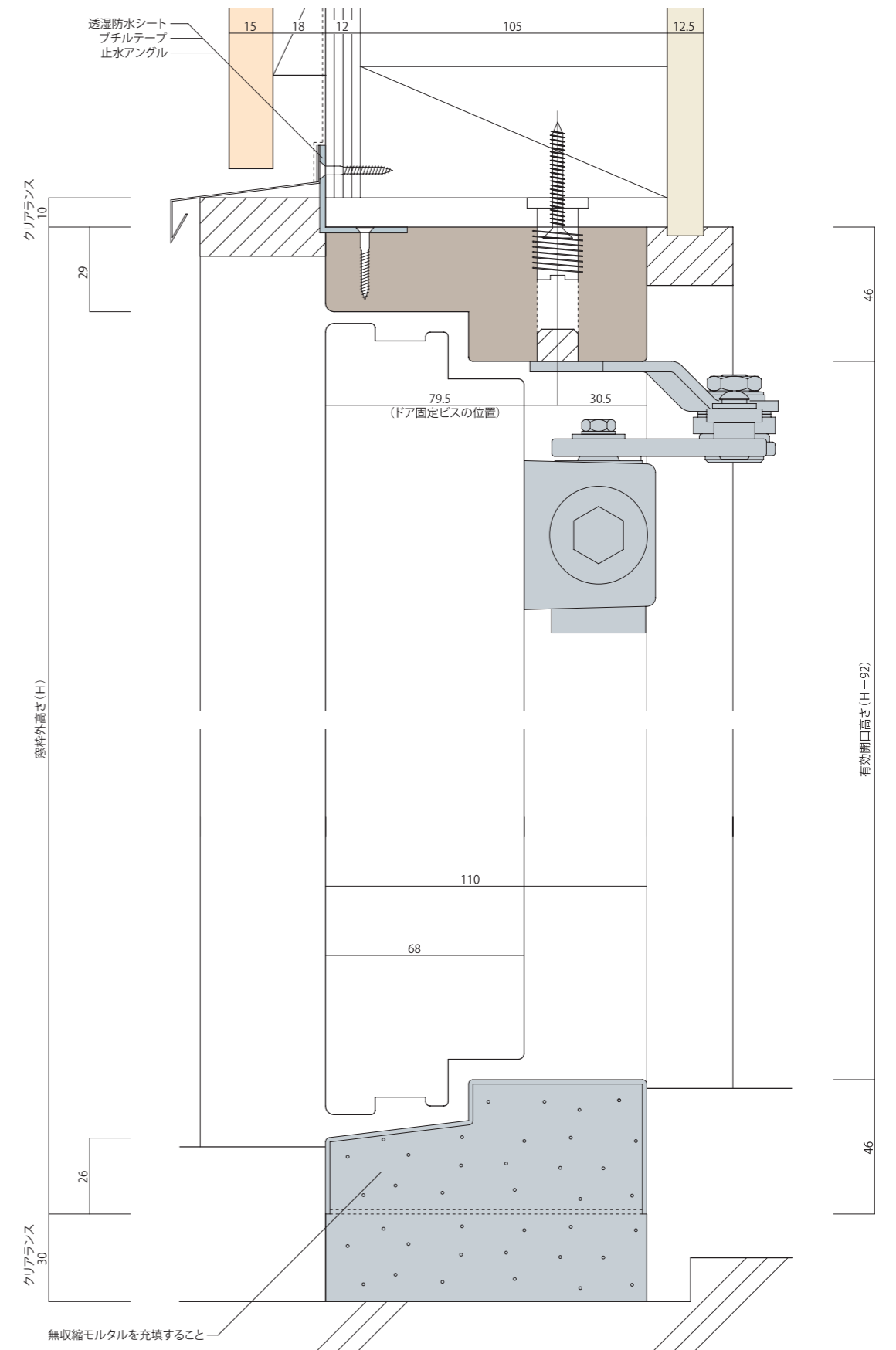
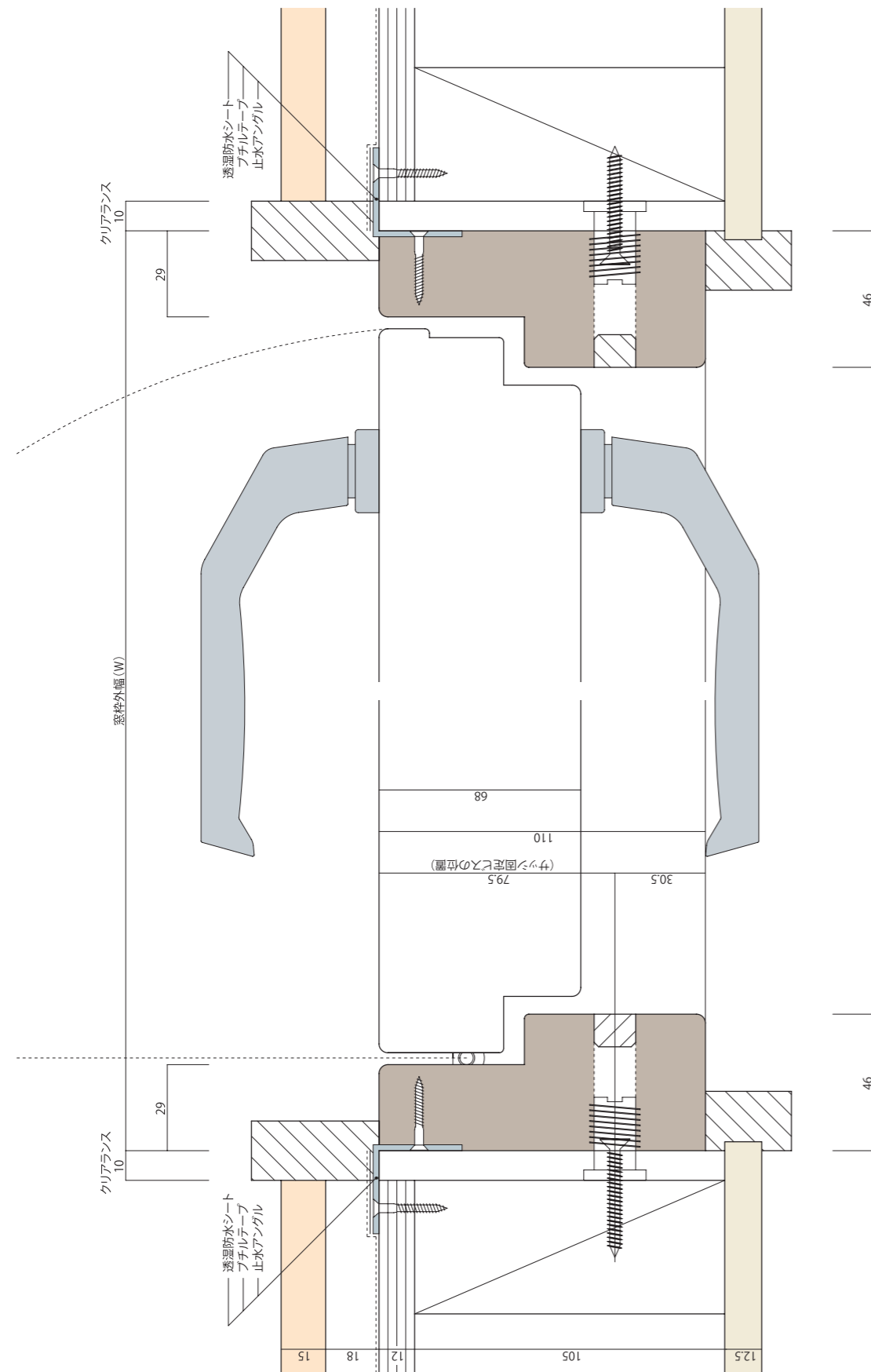
9 片開き板張り戸 (玄関ドア) 内付け

防火設備認定番号 EB-2404

断面図 S = 1 : 2



平面図 S = 1 : 2



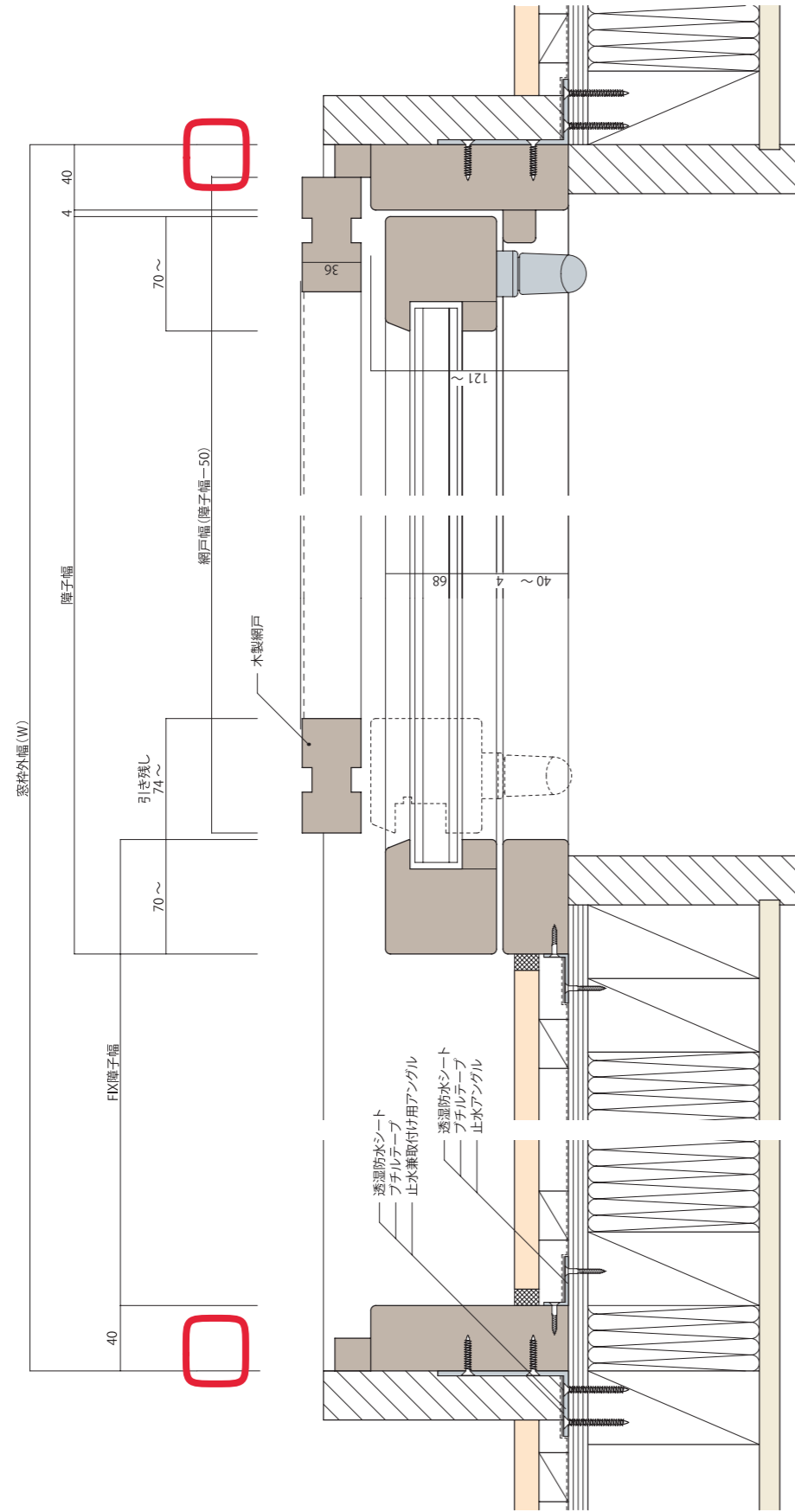


夢まどプロフェッショナル

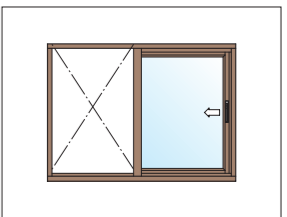
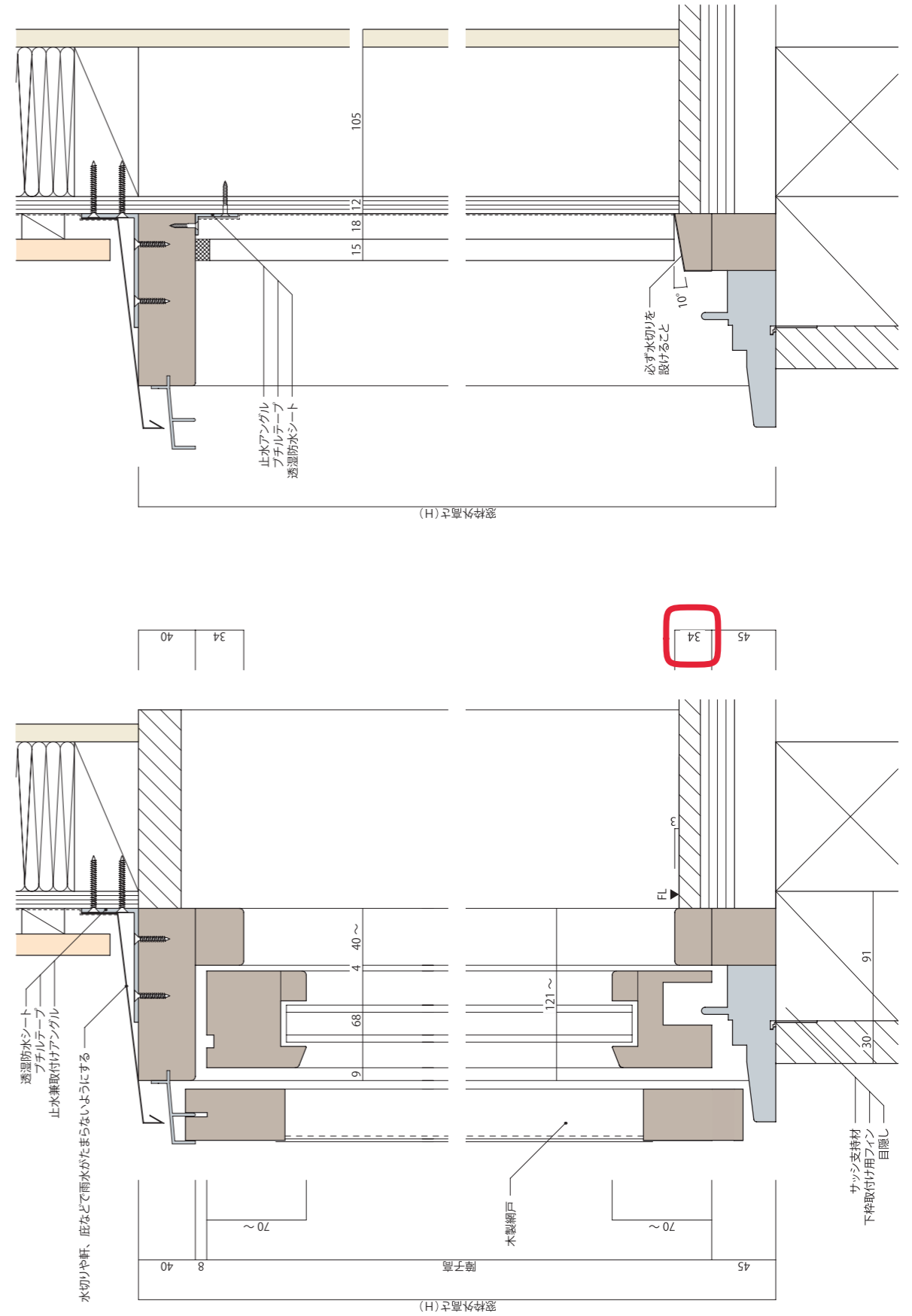
YUMEMADO Professional

10 片引き寄せ窓 (エコスライド) / はめ殺し窓なし

平面図 S = 1 : 4

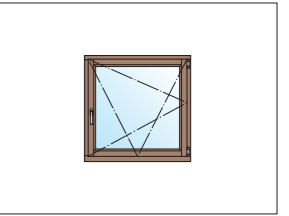


断面図 S = 1 : 4

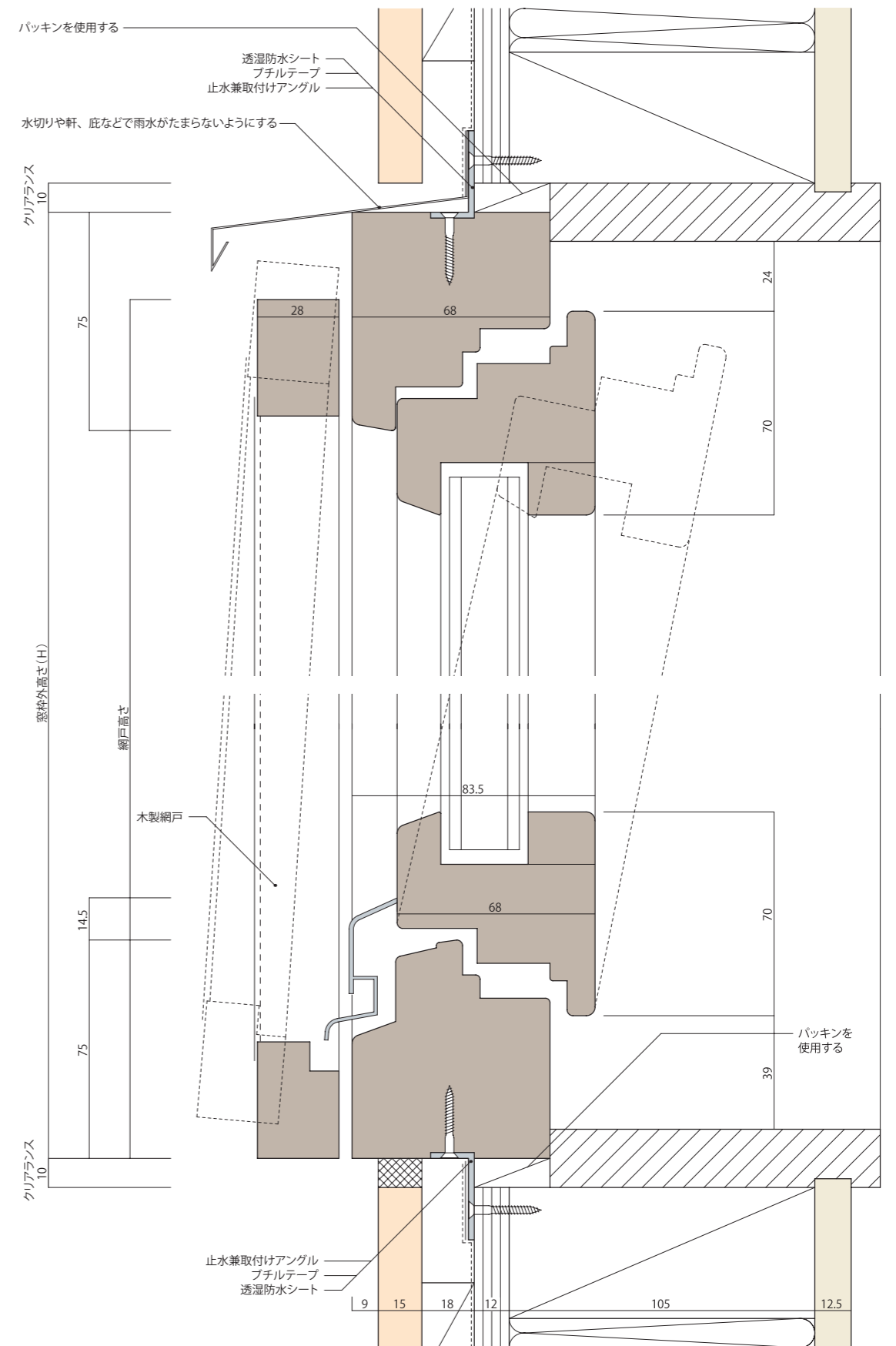
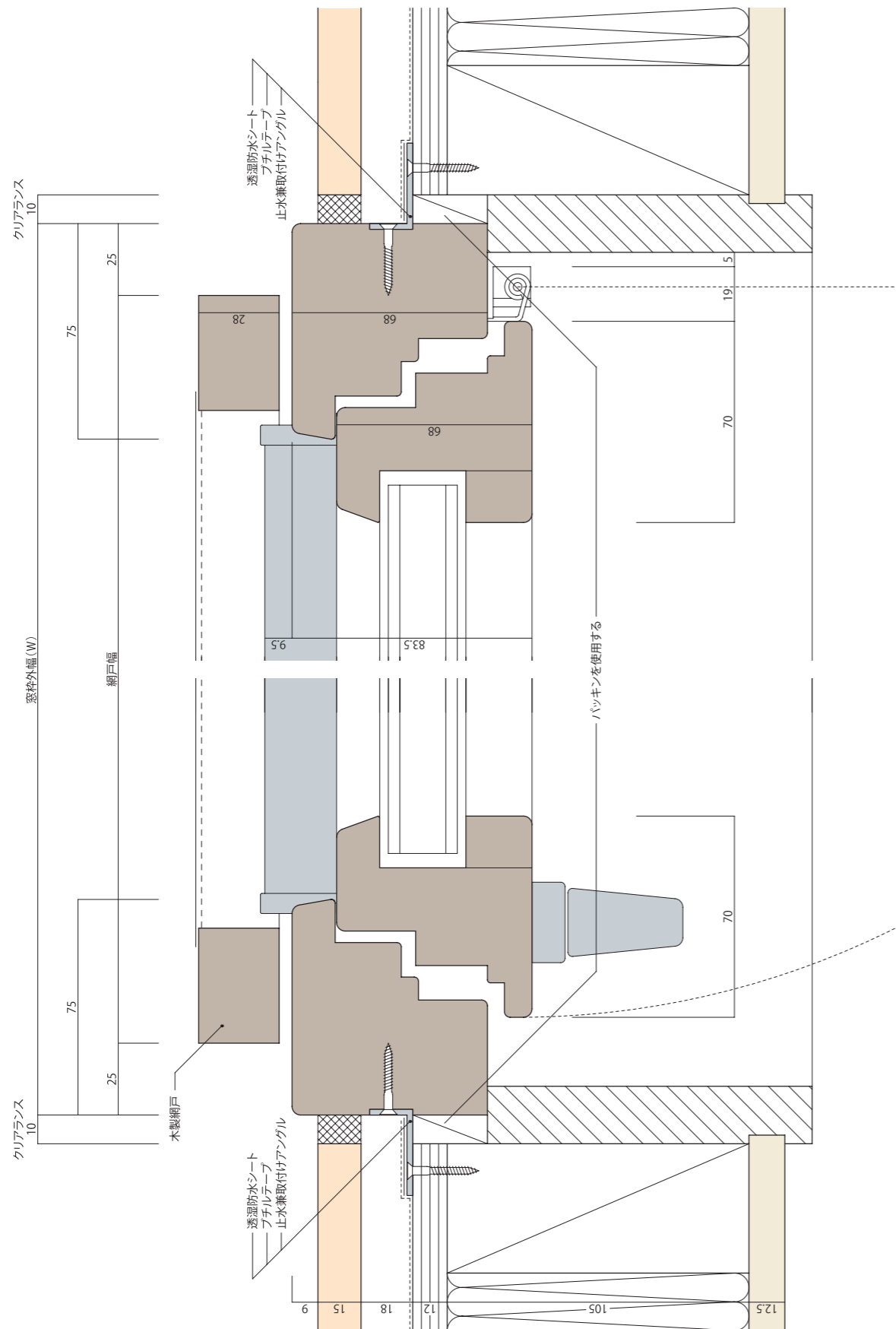


11 内開き・内倒し窓(ドレーキップ) / 木製網戸あり 半外付け

断面図 S = 1 : 2

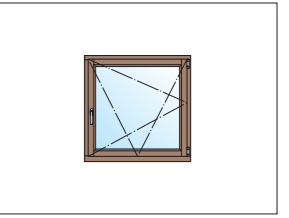


平面図 S = 1 : 2

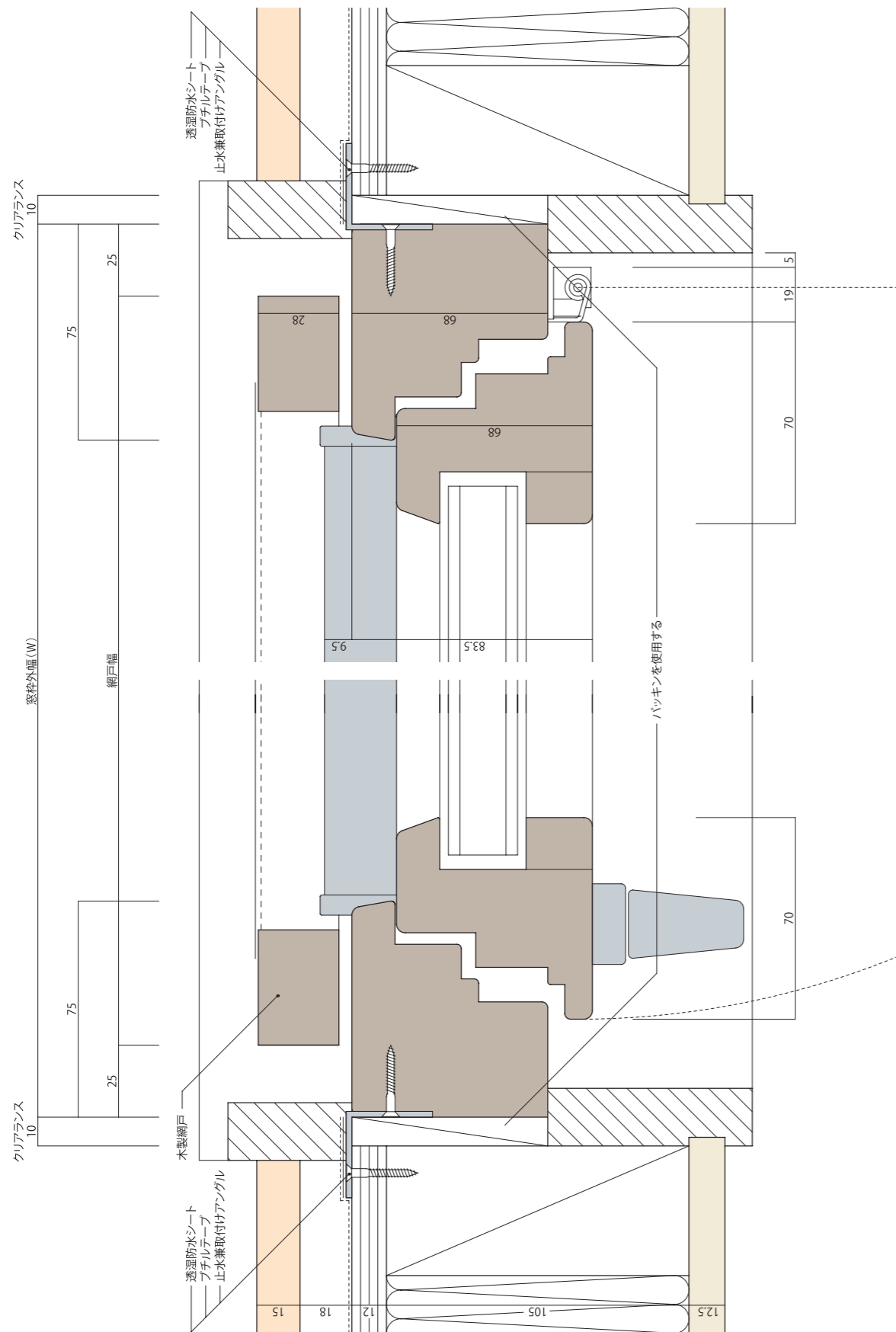


12 内開き・内倒し窓(ドレーキップ) / 木製網戸あり 内付け

断面図 S = 1 : 2

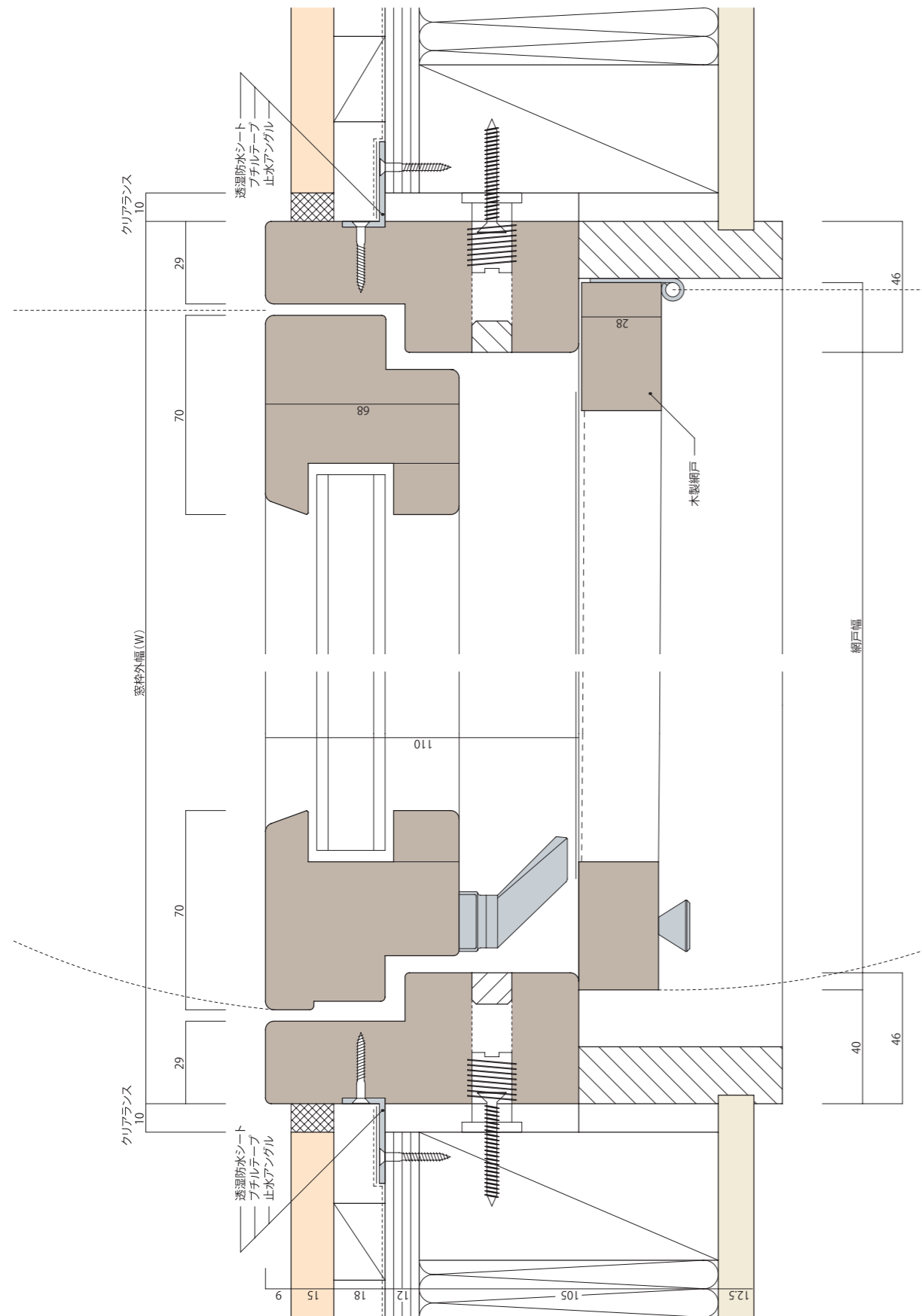


平面図 S = 1 : 2

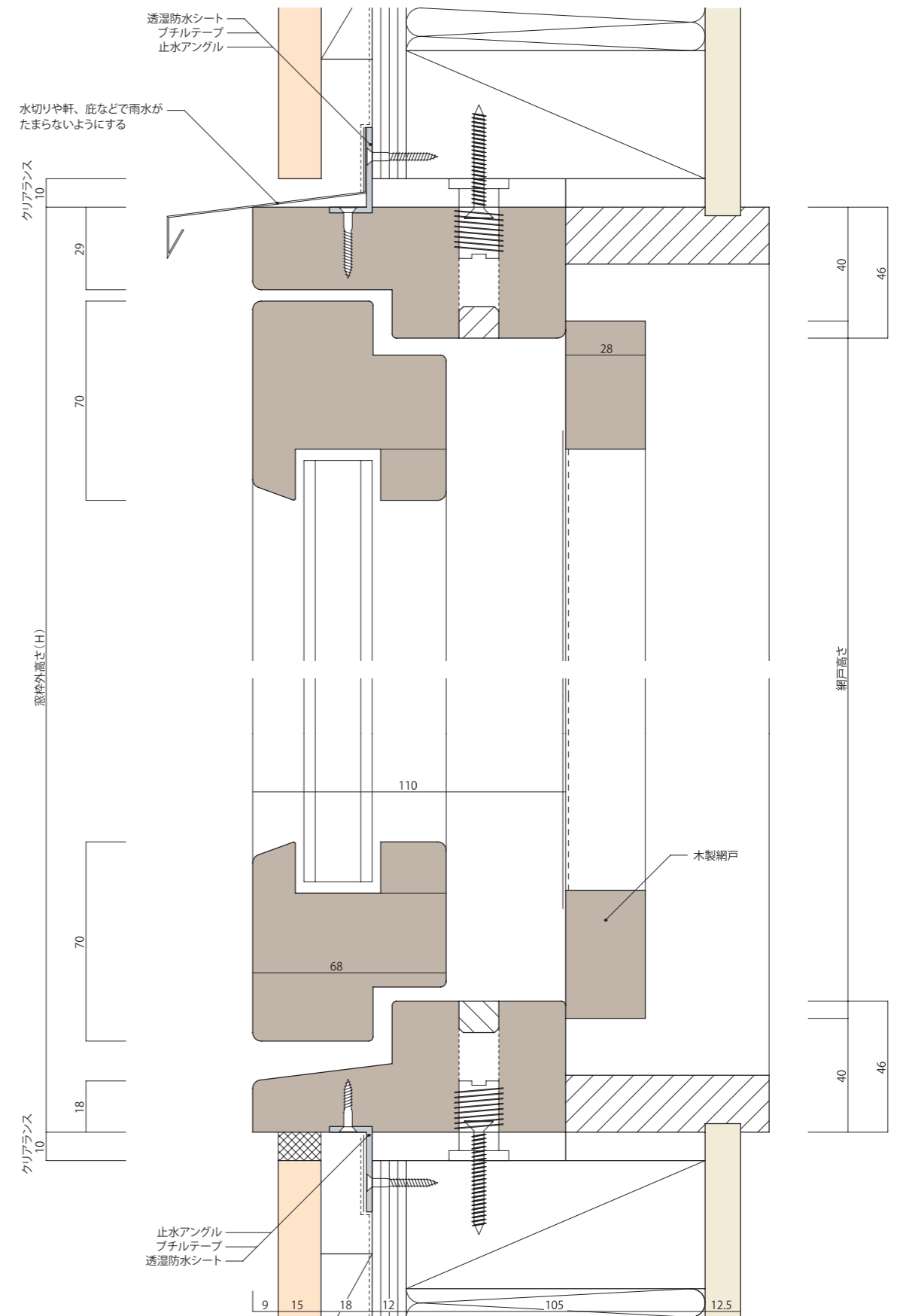
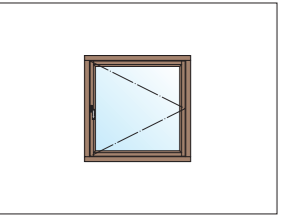


13 片開き窓 半外付け

平面図 S = 1 : 2

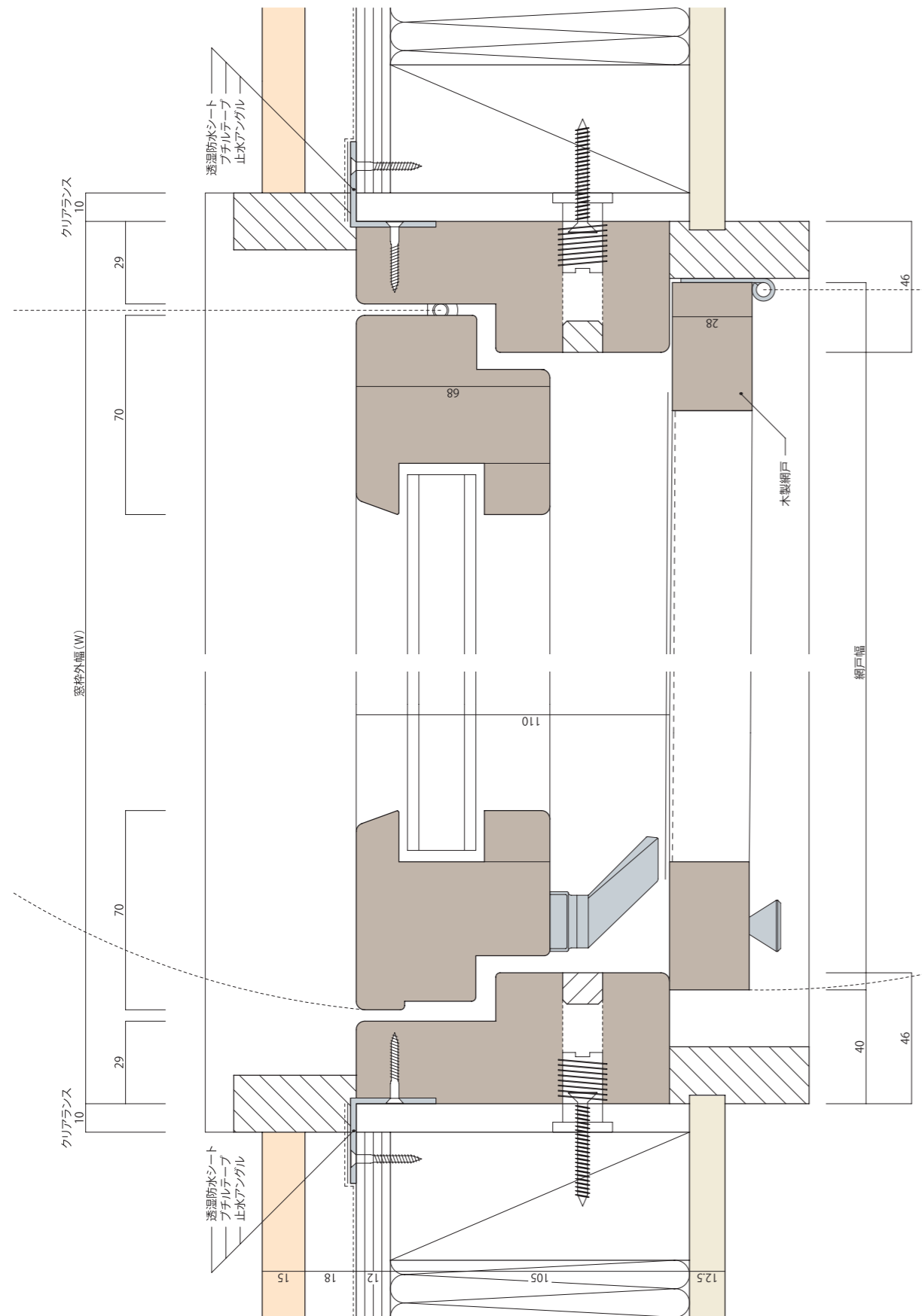


断面図 S = 1 : 2

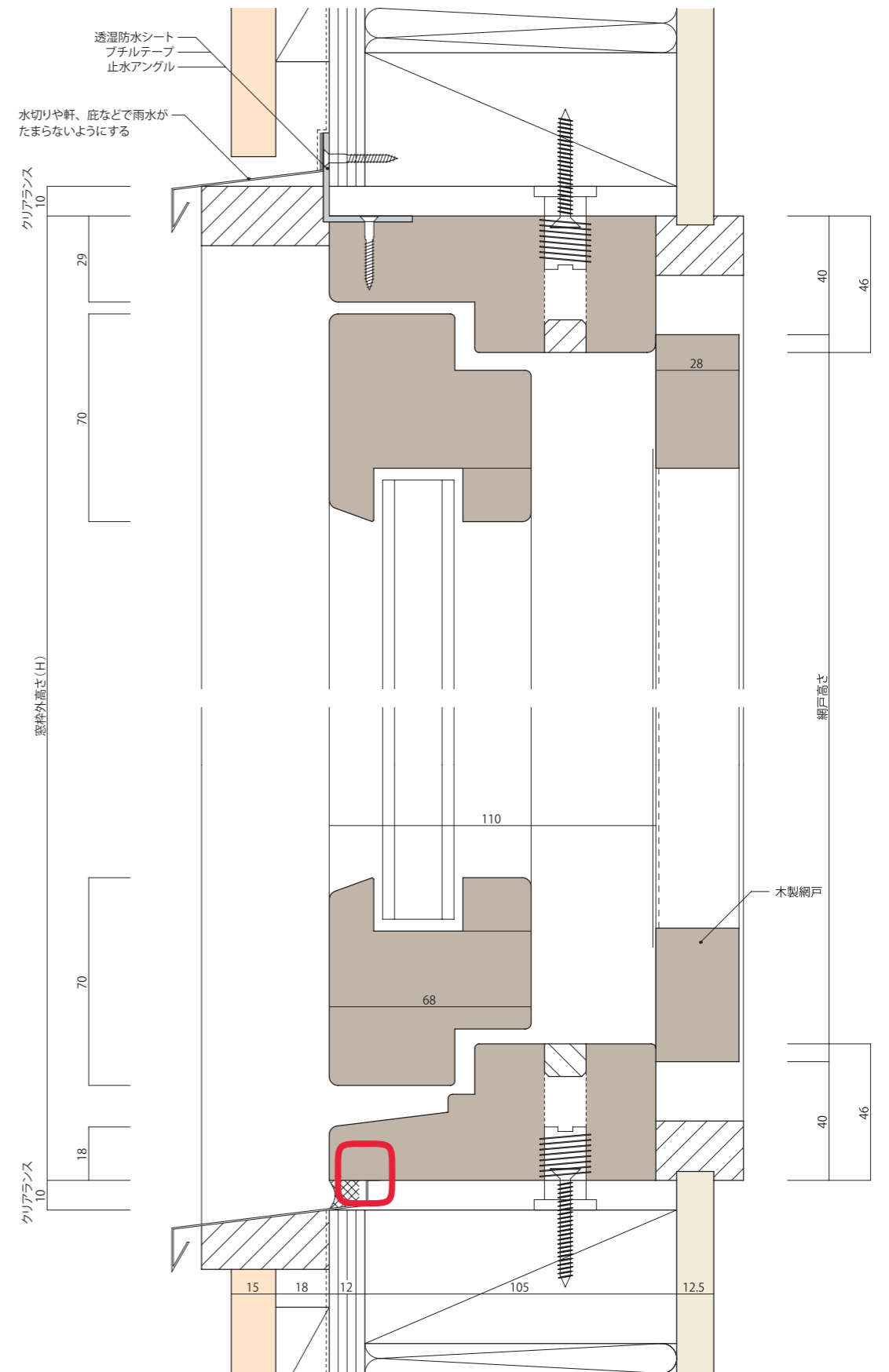
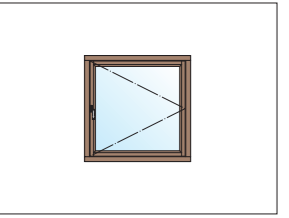


14 片開き窓 内付け

平面図 S = 1 : 2

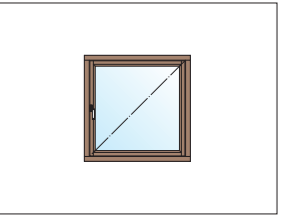


断面図 S = 1 : 2

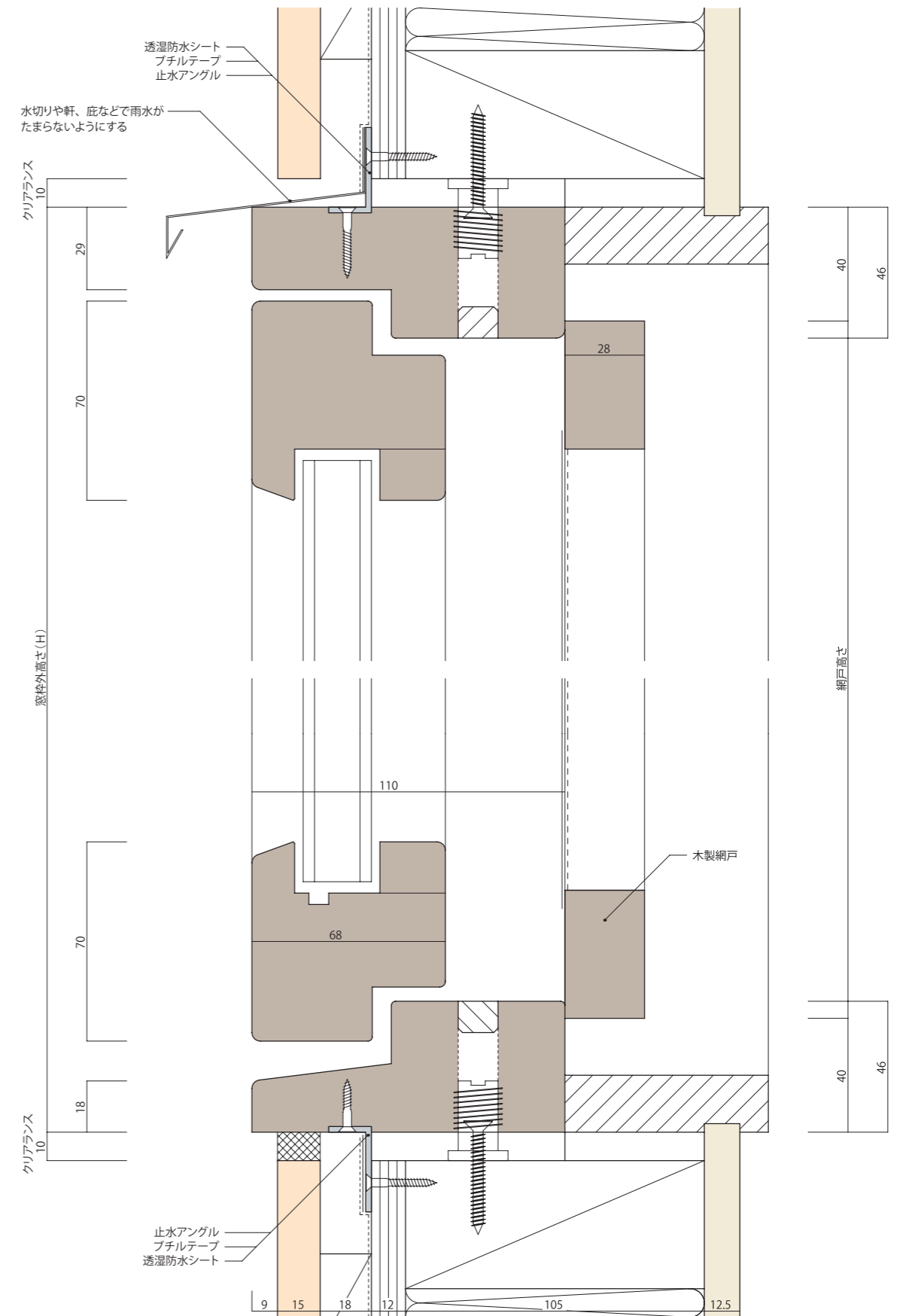
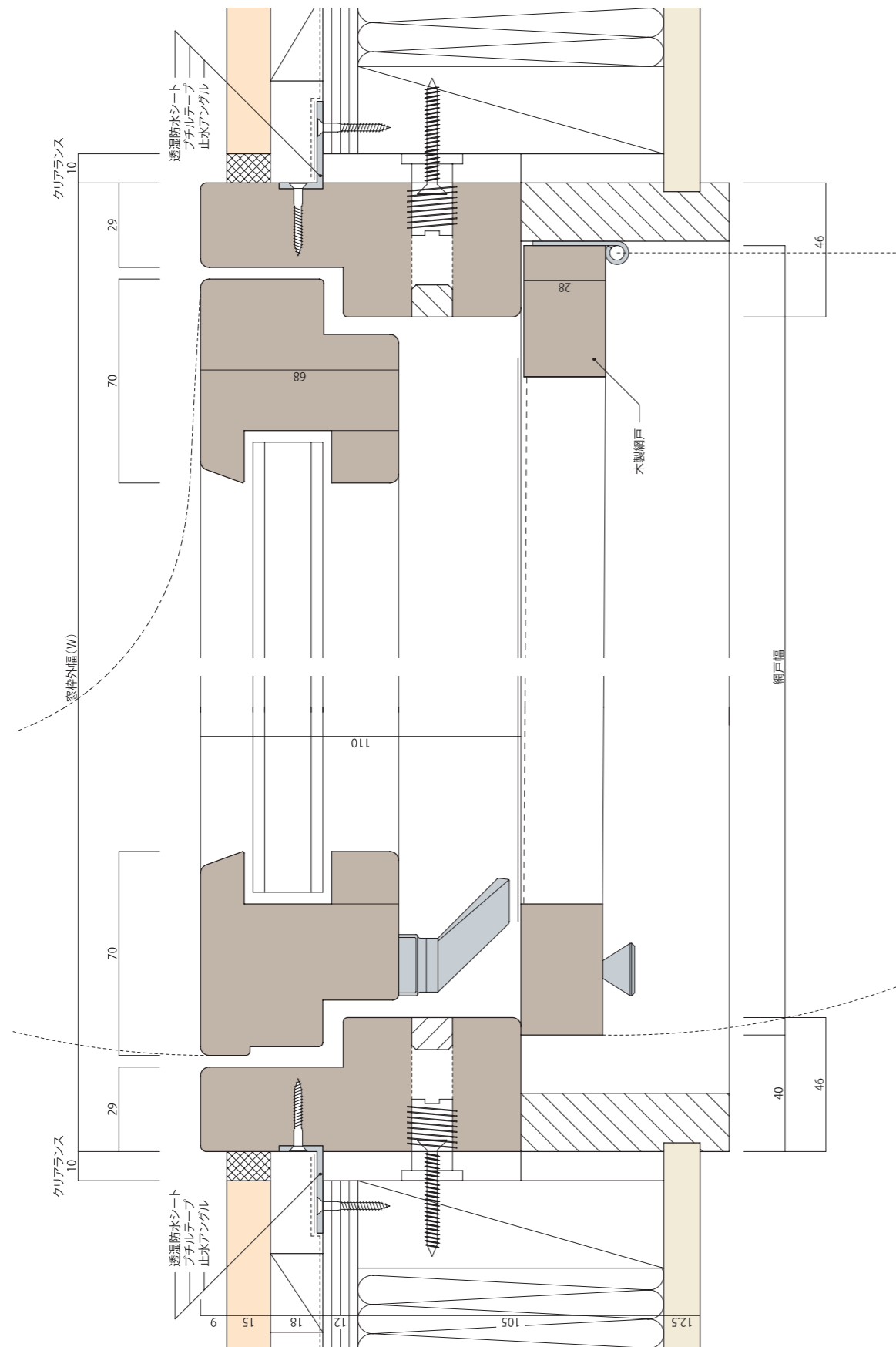


15 縦軸すべり出し窓 (ケースメント) 半外付け

断面図 S = 1 : 2

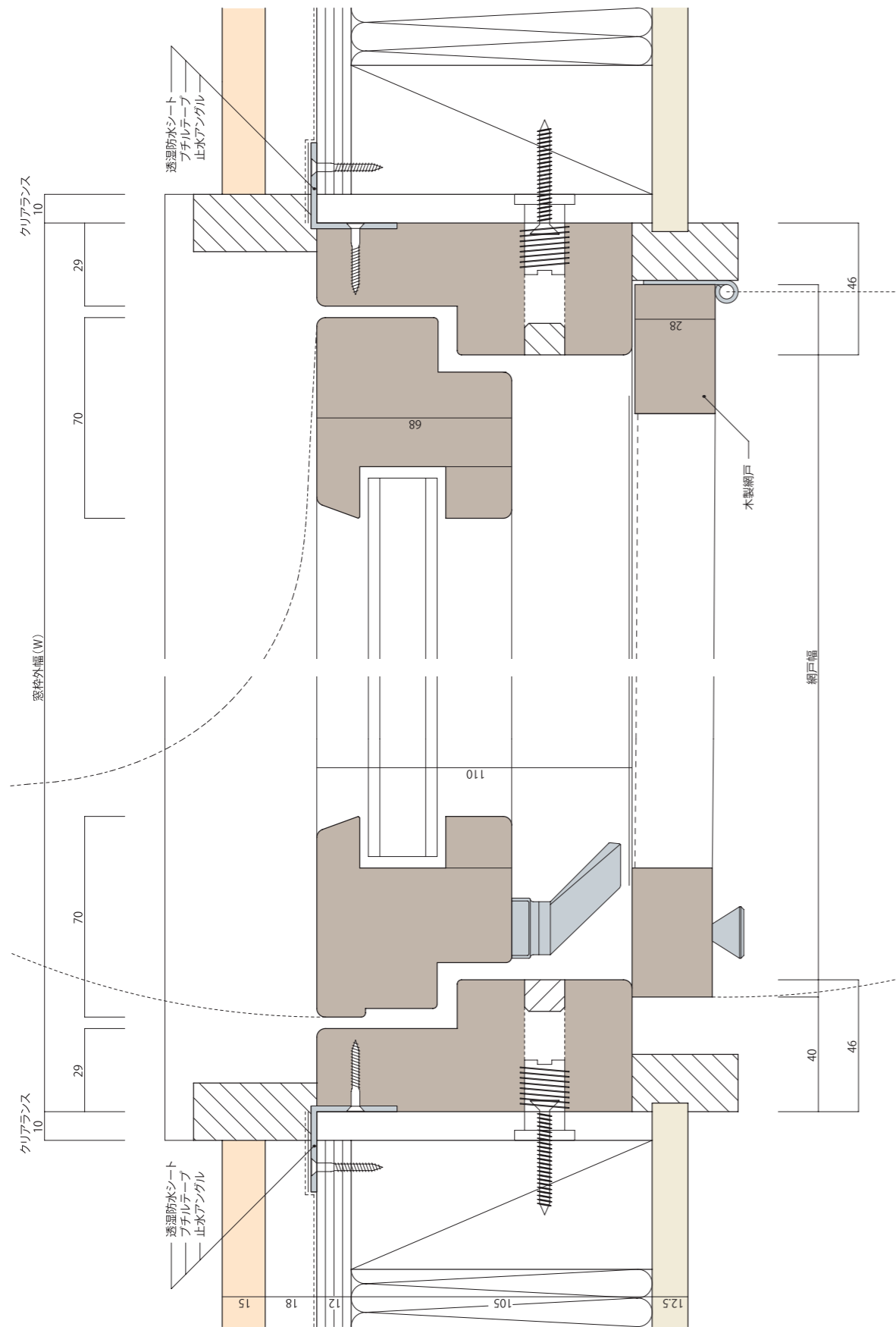


平面図 S = 1 : 2

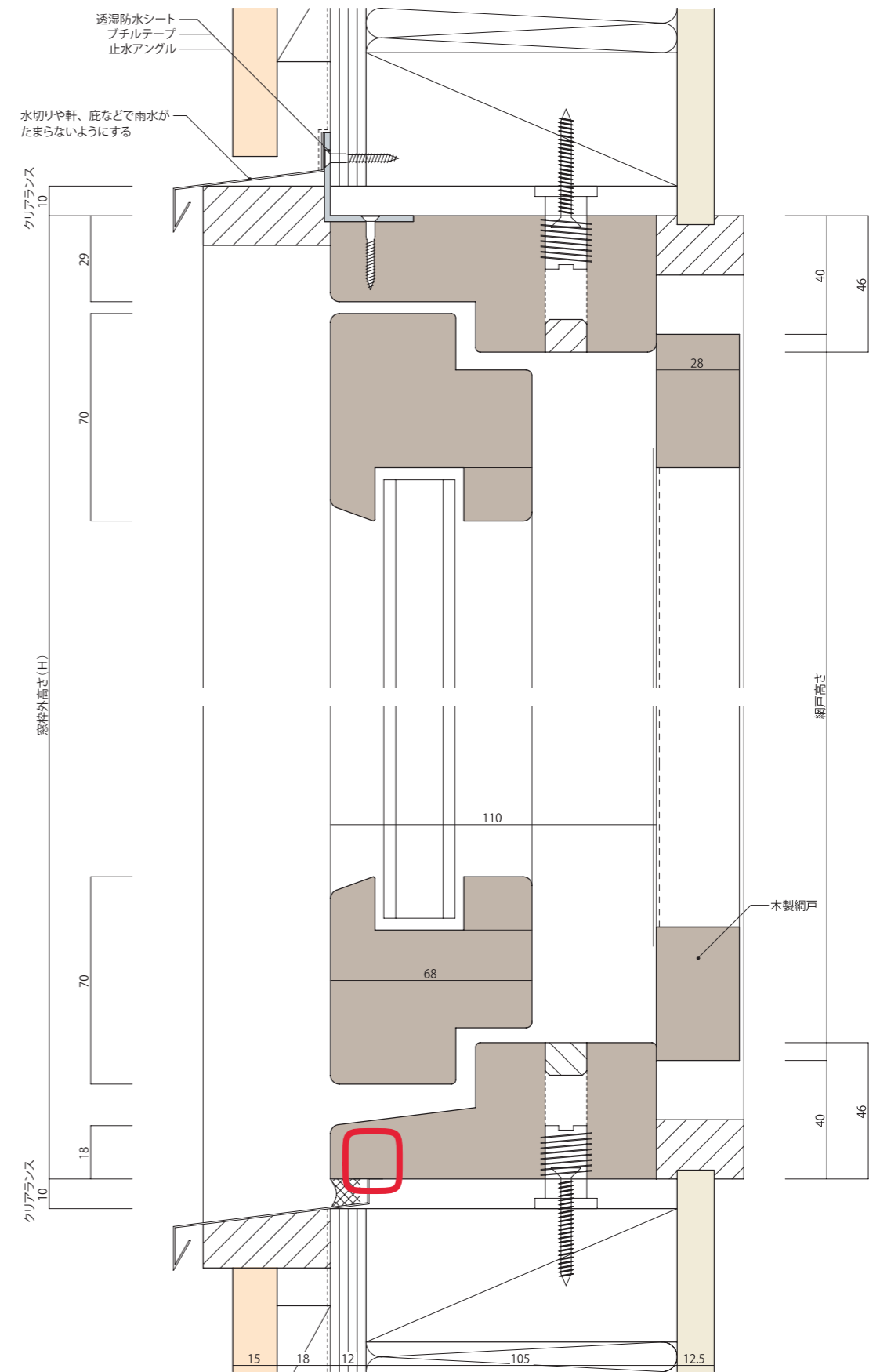
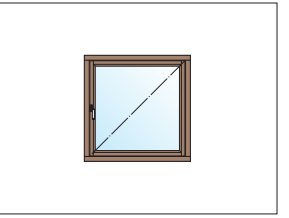


16 縦軸すべり出し窓 (ケースメント) 内付け

平面図 S = 1 : 2

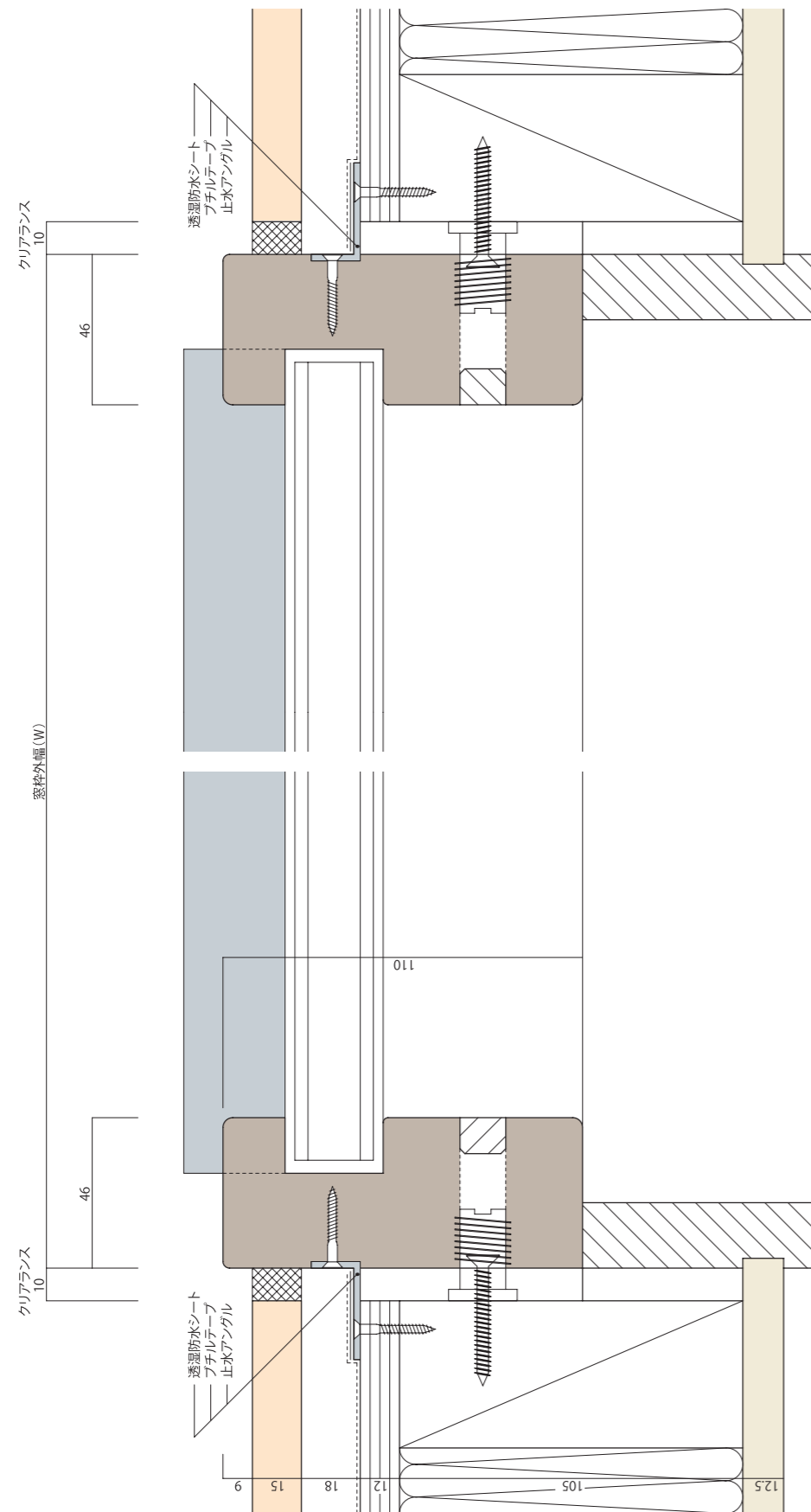


断面図 S = 1 : 2

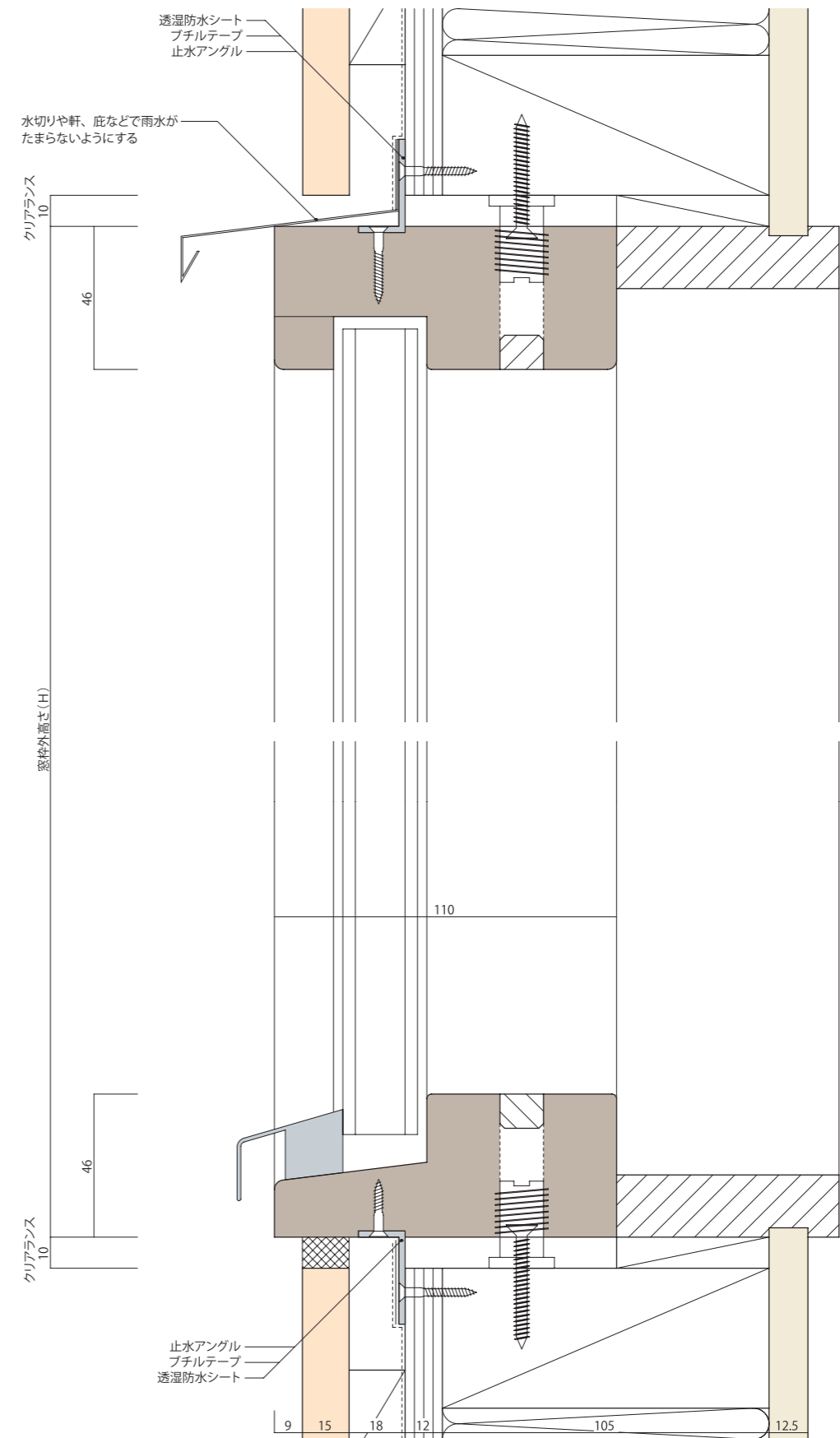
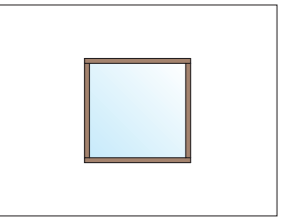


17 はめ殺し窓 (フィックス) / 見込み110 mm 半外付け

平面図 S = 1 : 2

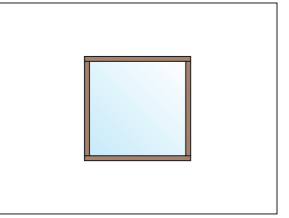


断面図 S = 1 : 2

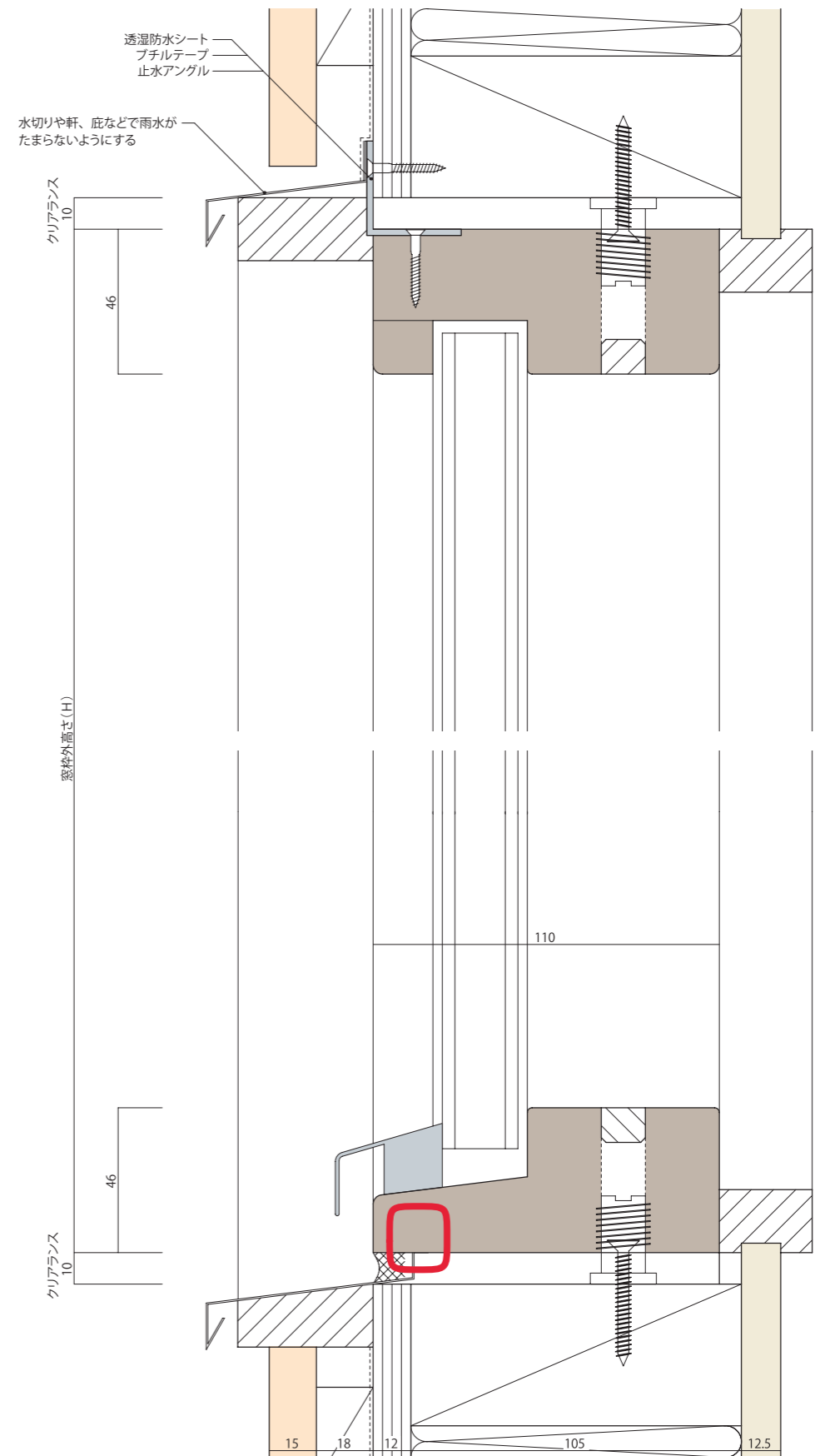
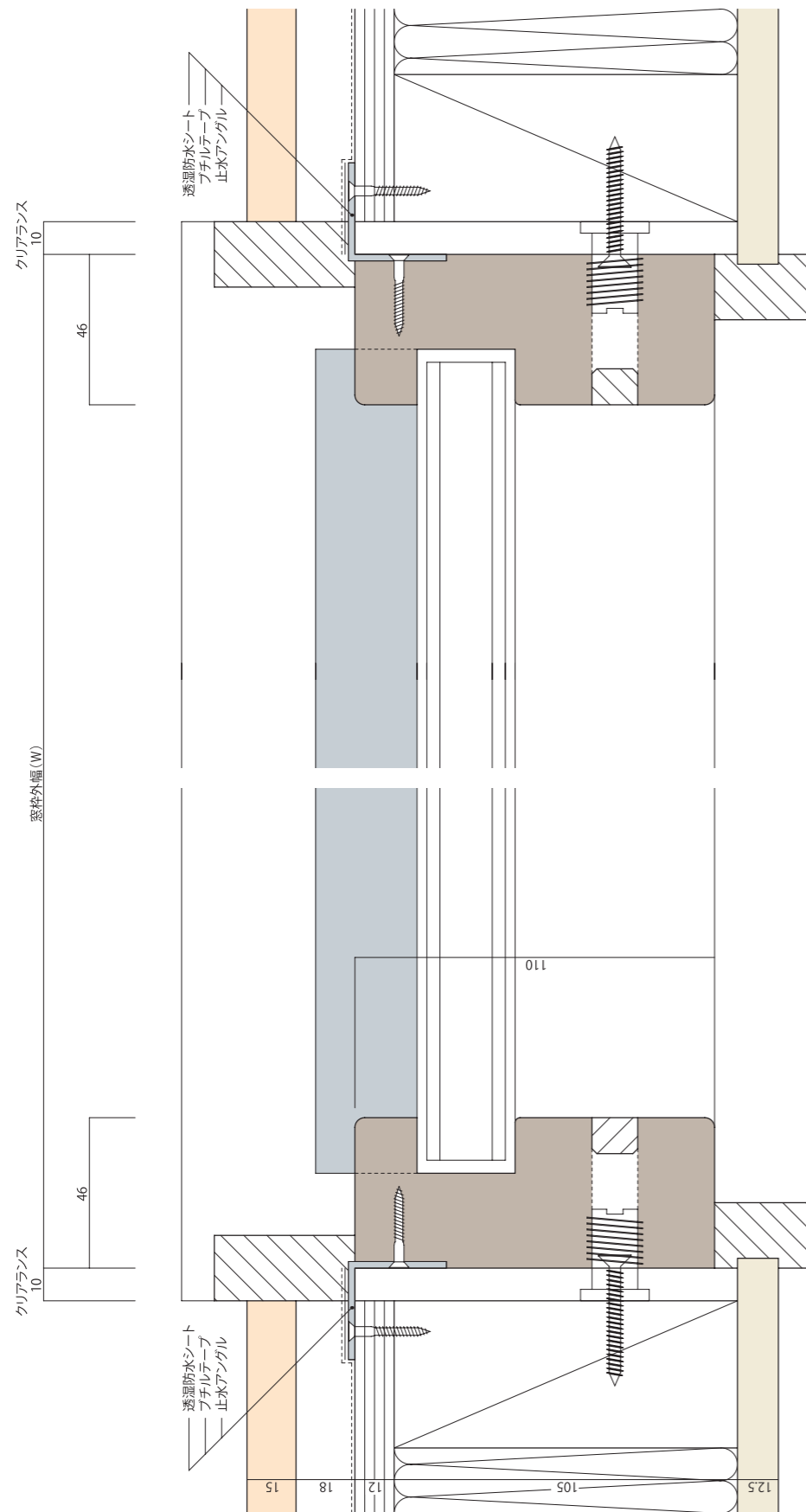


18 はめ殺し窓 (フィックス) / 見込み110mm 内付け

断面図 S = 1 : 2



平面図 S = 1 : 2





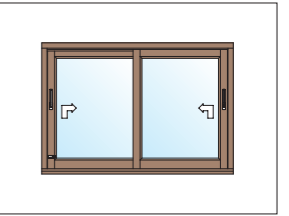
夢まどプロフェッショナル
ヘーベシーベ

YUMEMADO Professional

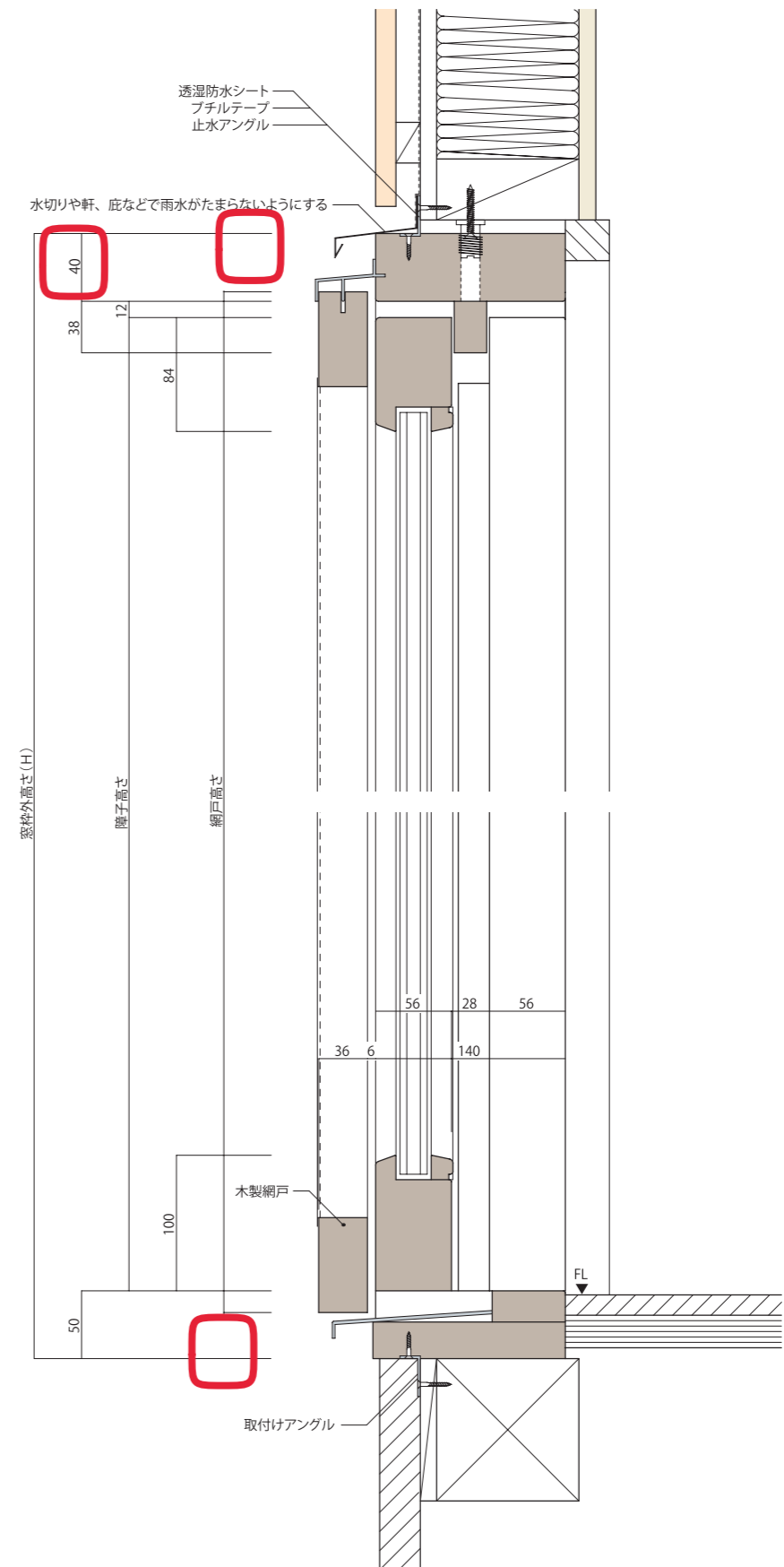
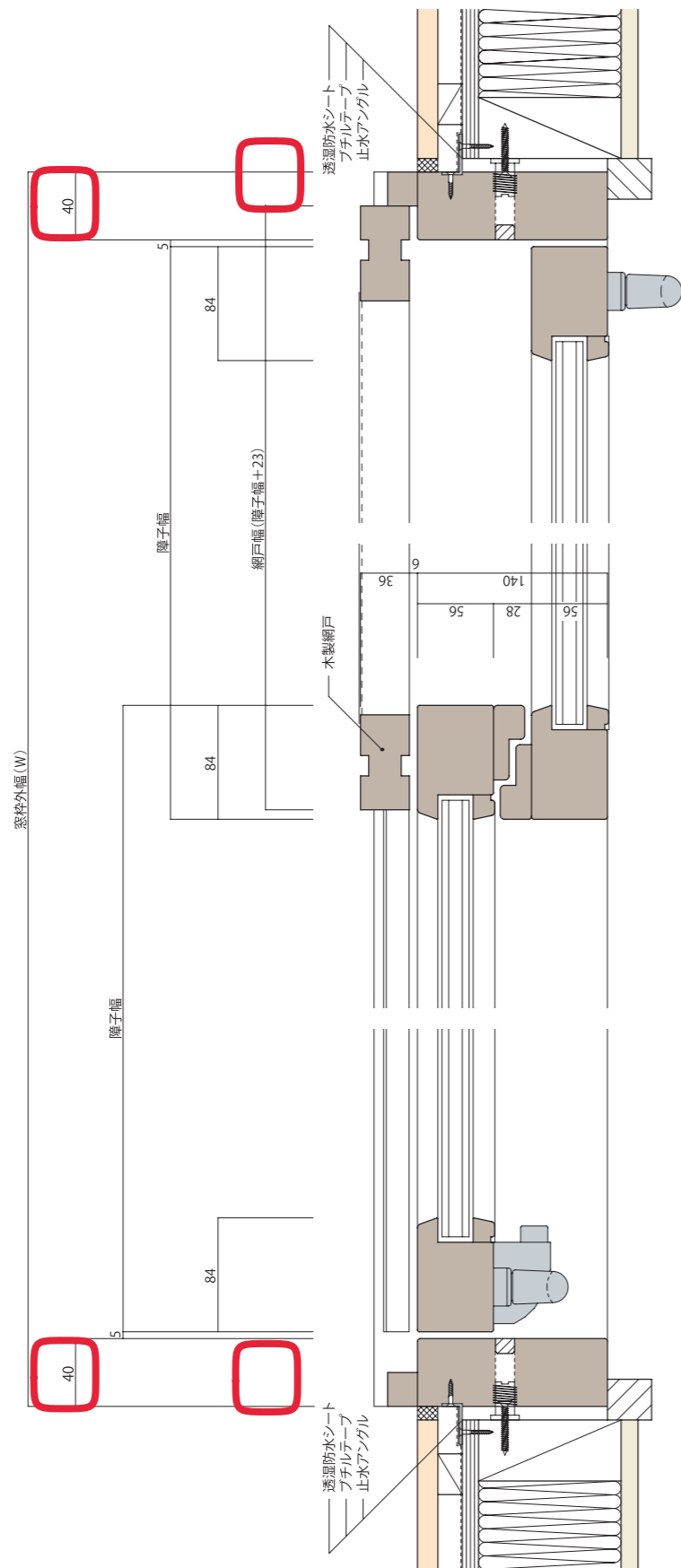
Heben + Schieben

19 引き違い窓 (ハーフシーベ)

断面図 S = 1 : 5

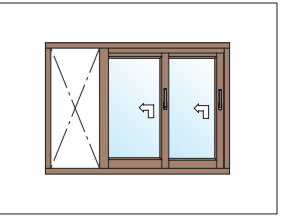


平面図 S = 1 : 5

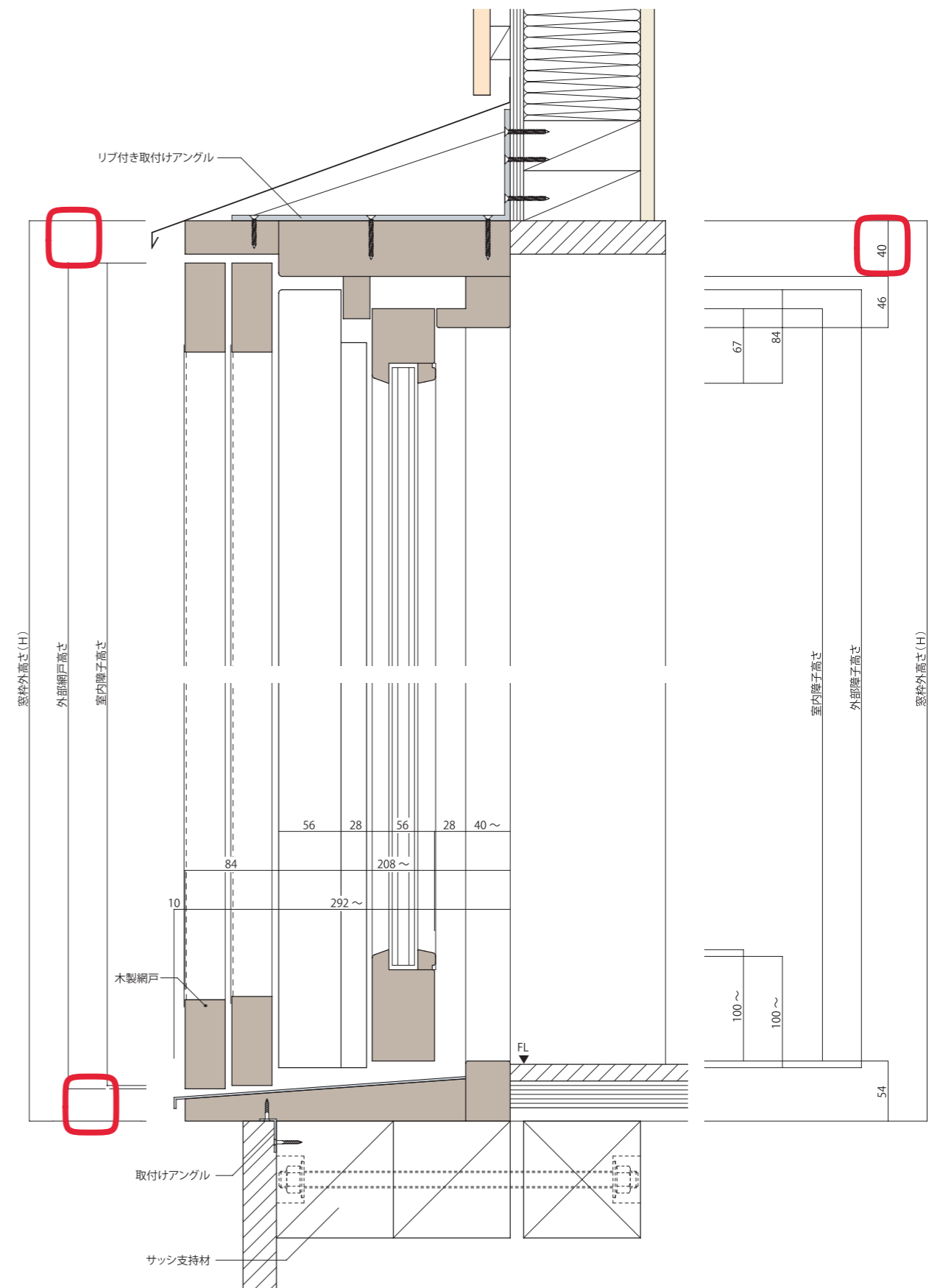
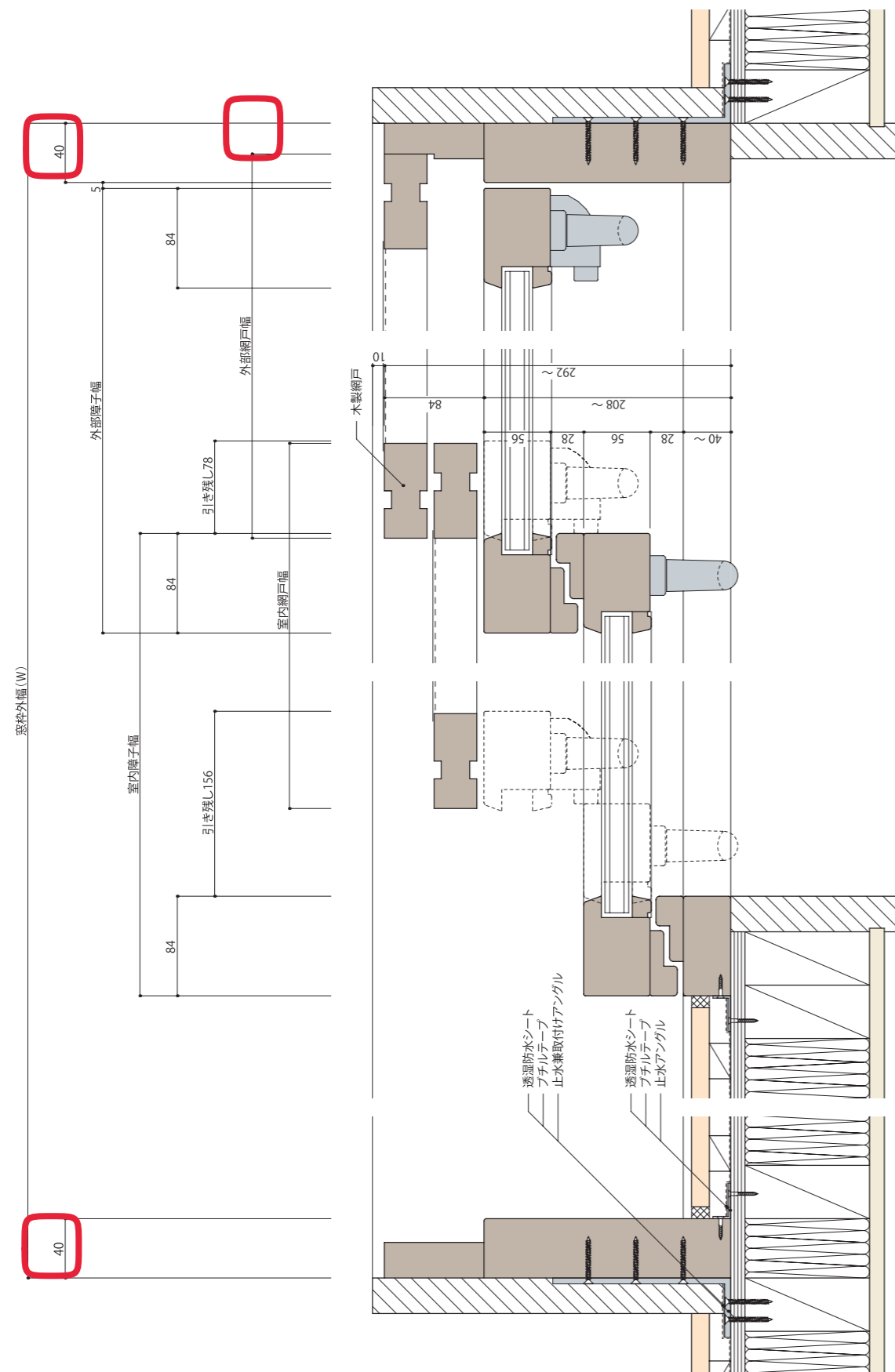


20 引き違い窓 (ハーフシーベ) / 2枚引き・はめ殺し窓なし

断面図 S = 1 : 5

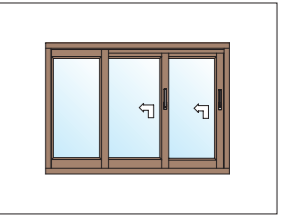


平面図 S = 1 : 5

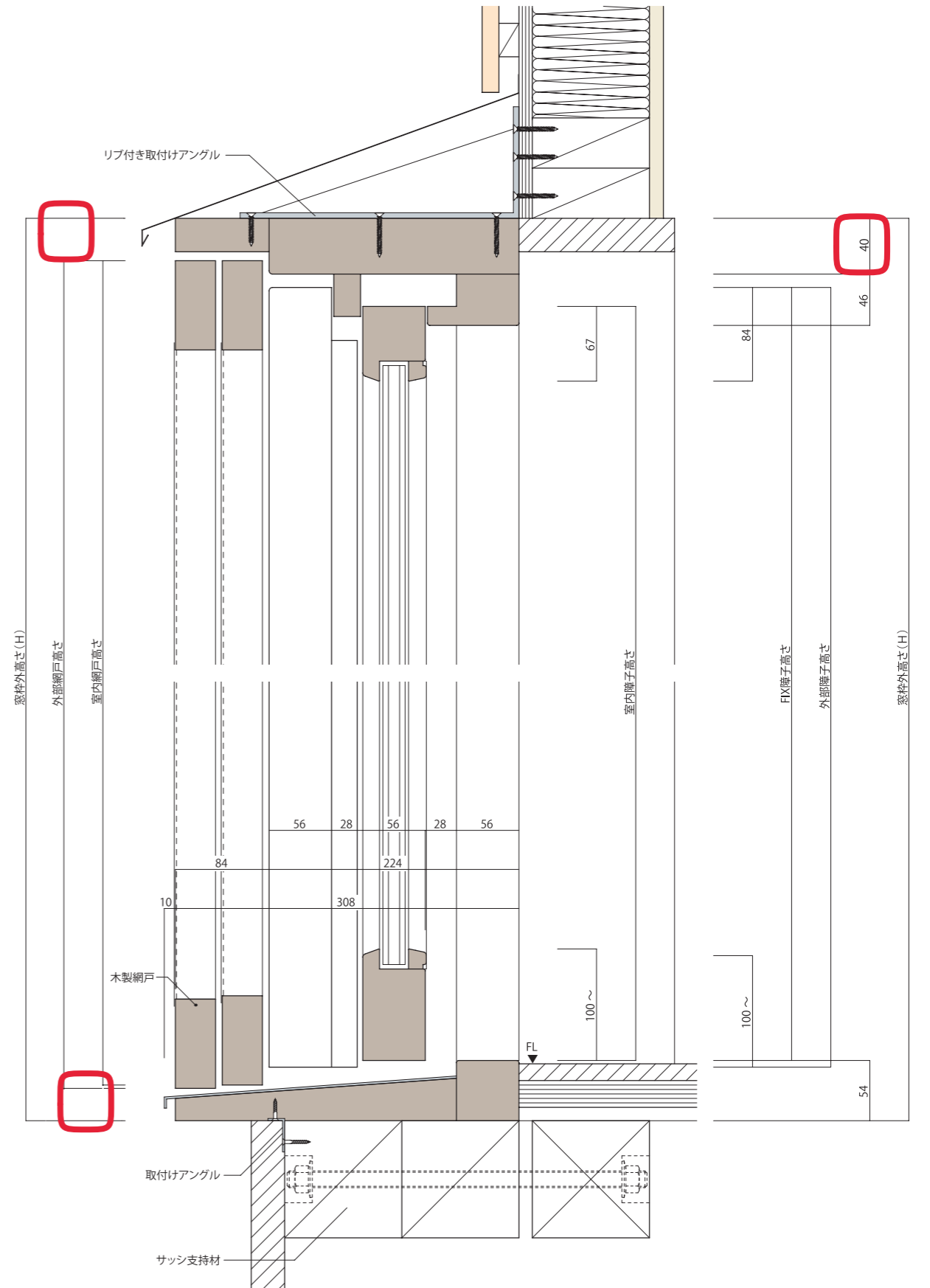
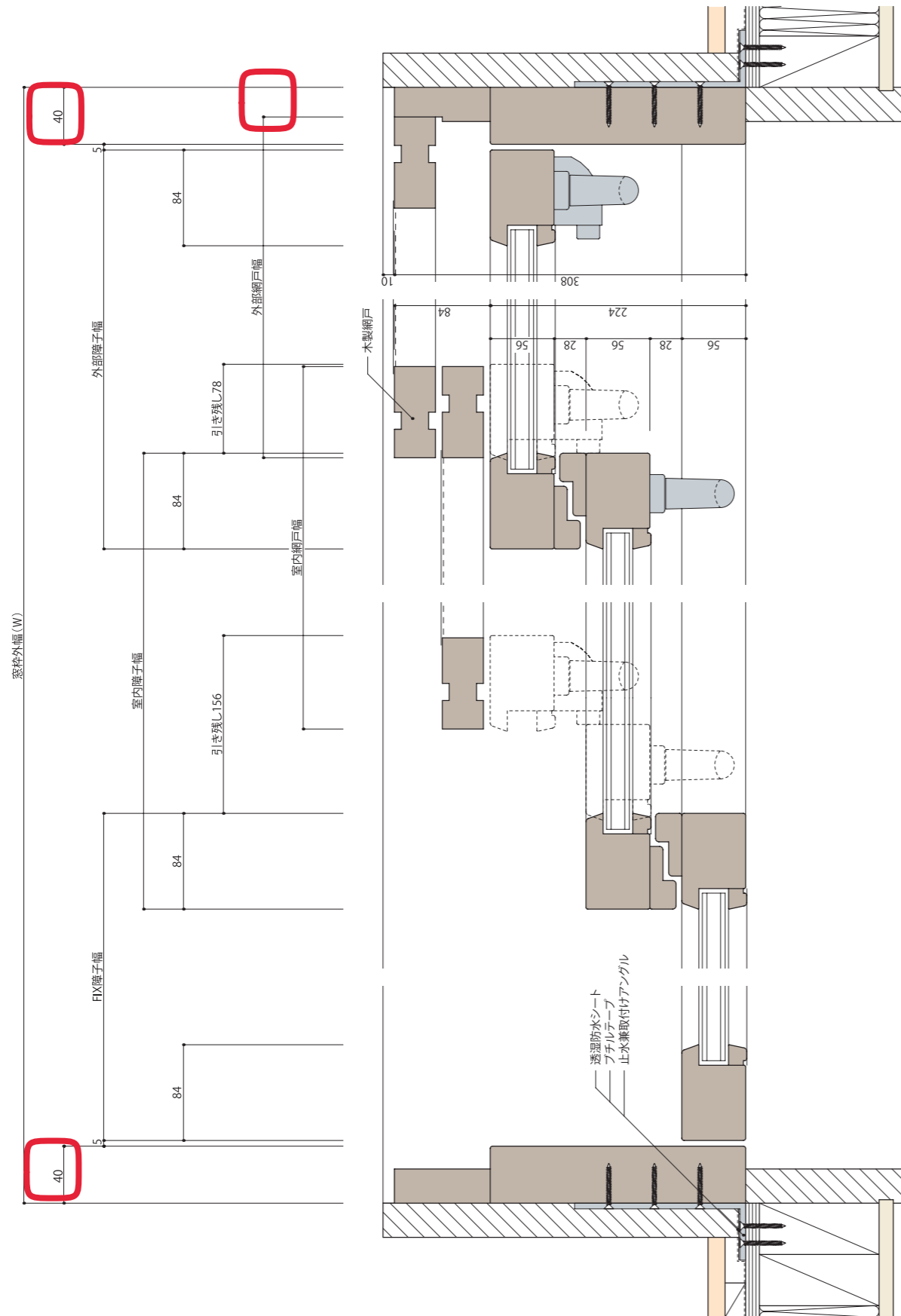


21 引き違い窓 (ヘーベシーベ) / 2枚引き・はめ殺し窓あり

断面図 S = 1 : 5

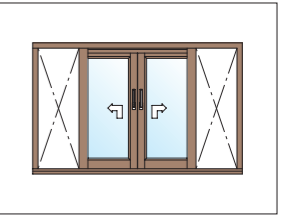


平面図 S = 1 : 5

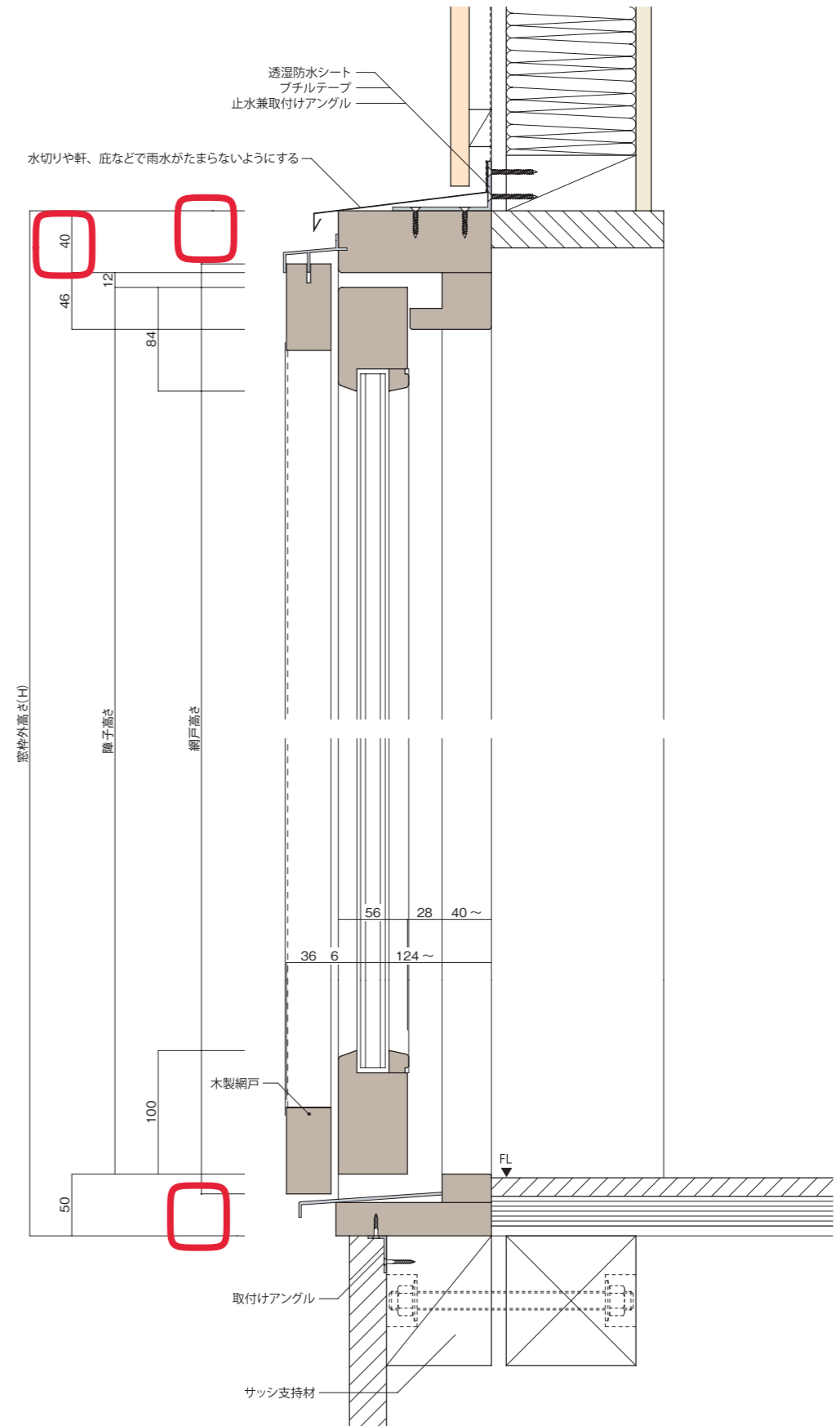
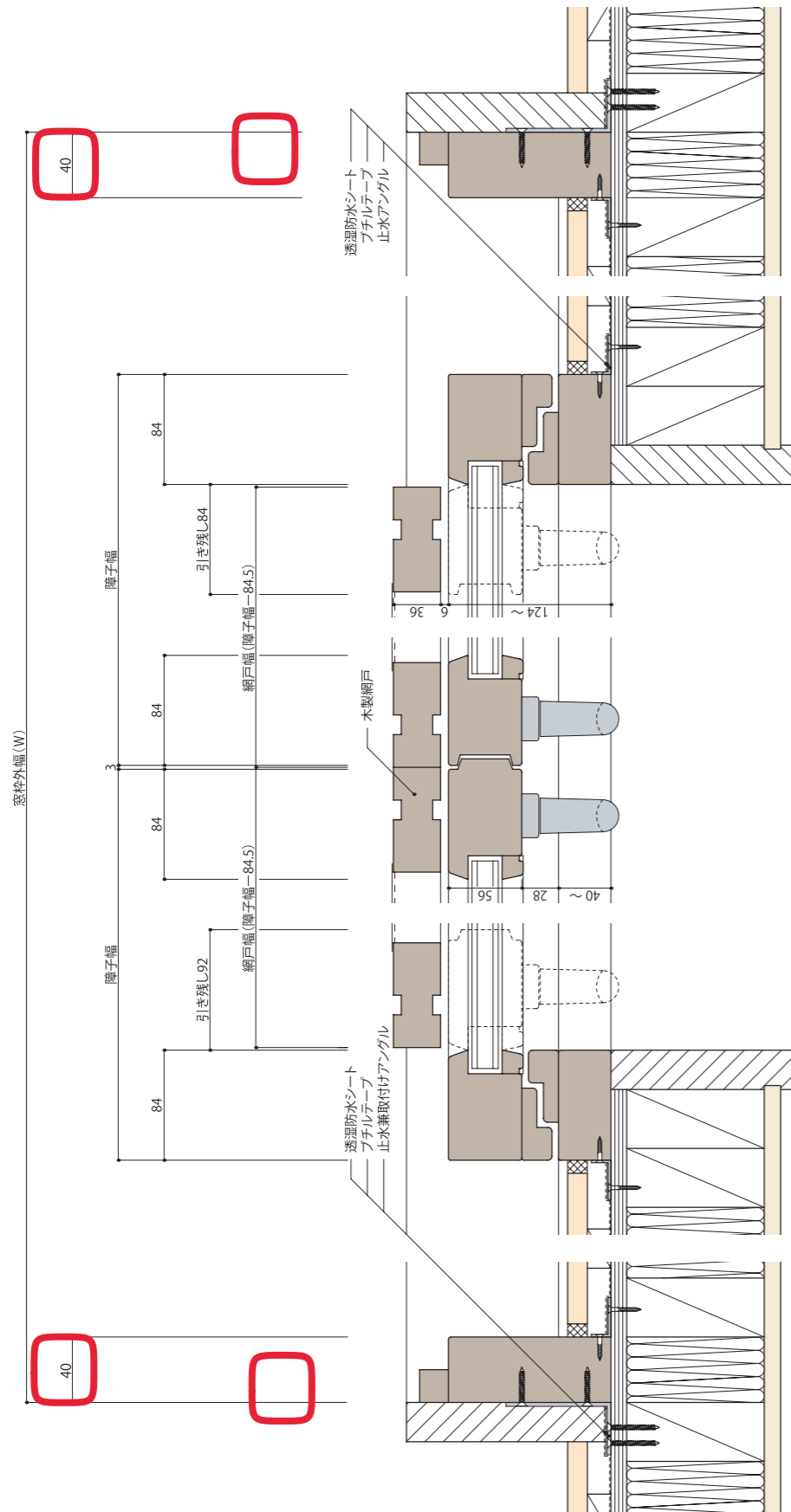


22 引き違い窓 (ハーフシーベ) / 2枚引き分け・はめ殺し窓なし

断面図 S = 1 : 5

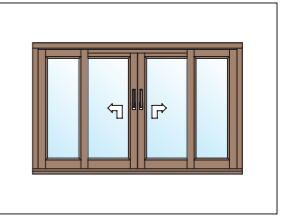


平面図 S = 1 : 5

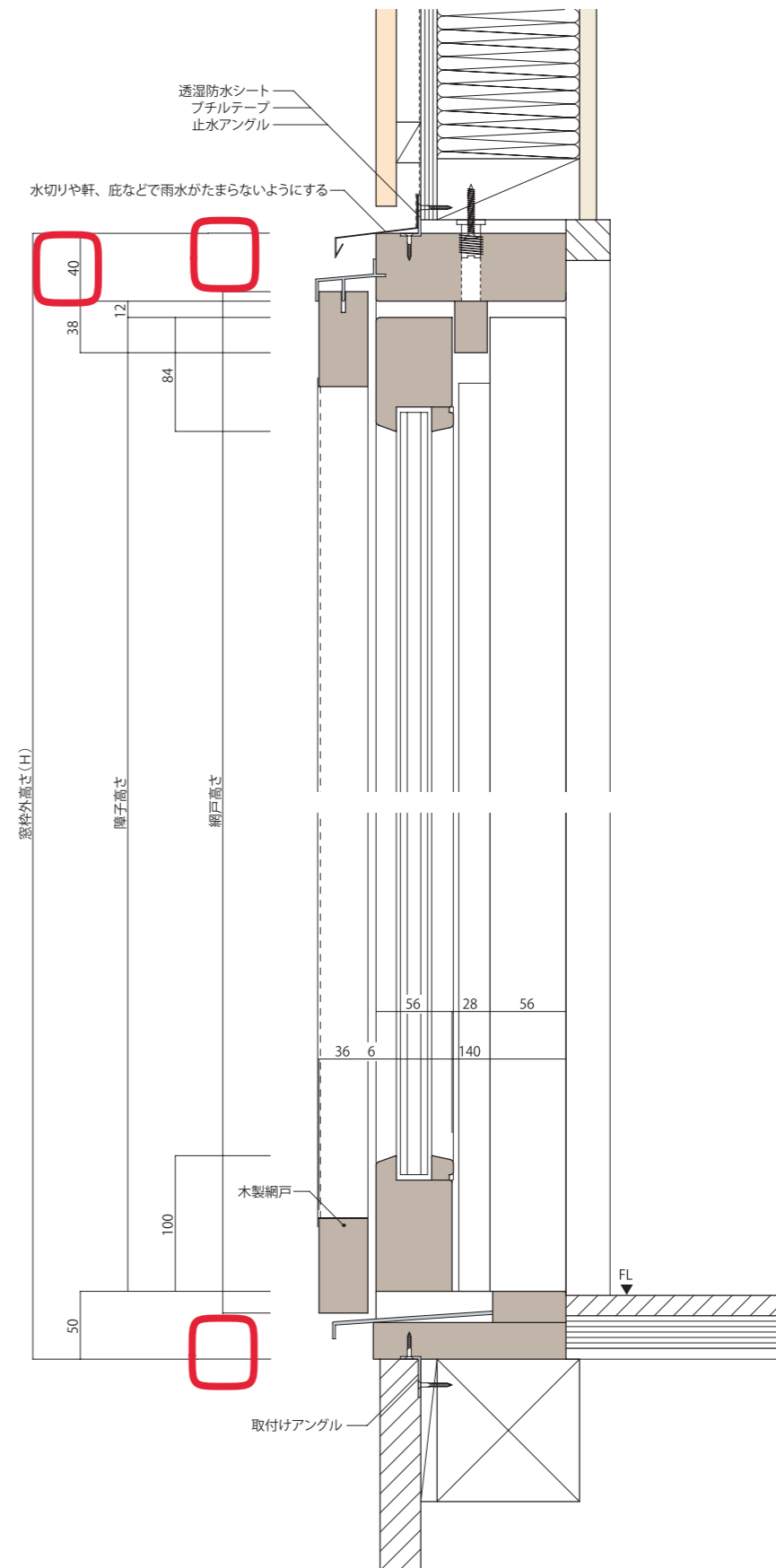
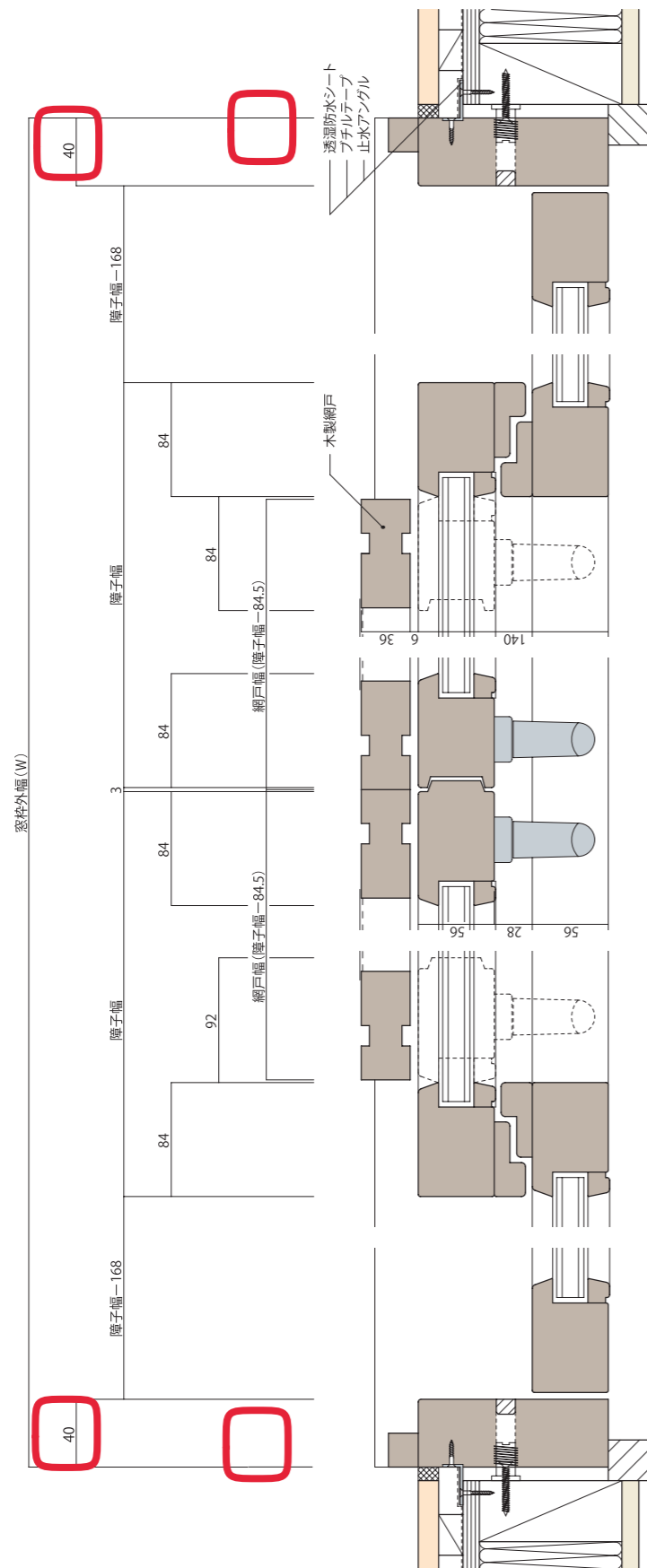


23 引き違い窓 (ヘーベシーベ) / 2枚引き分け・はめ殺し窓あり

断面図 S = 1 : 5

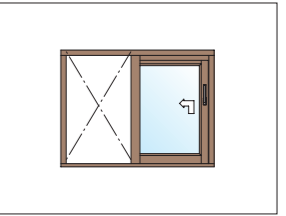


平面図 S = 1 : 5

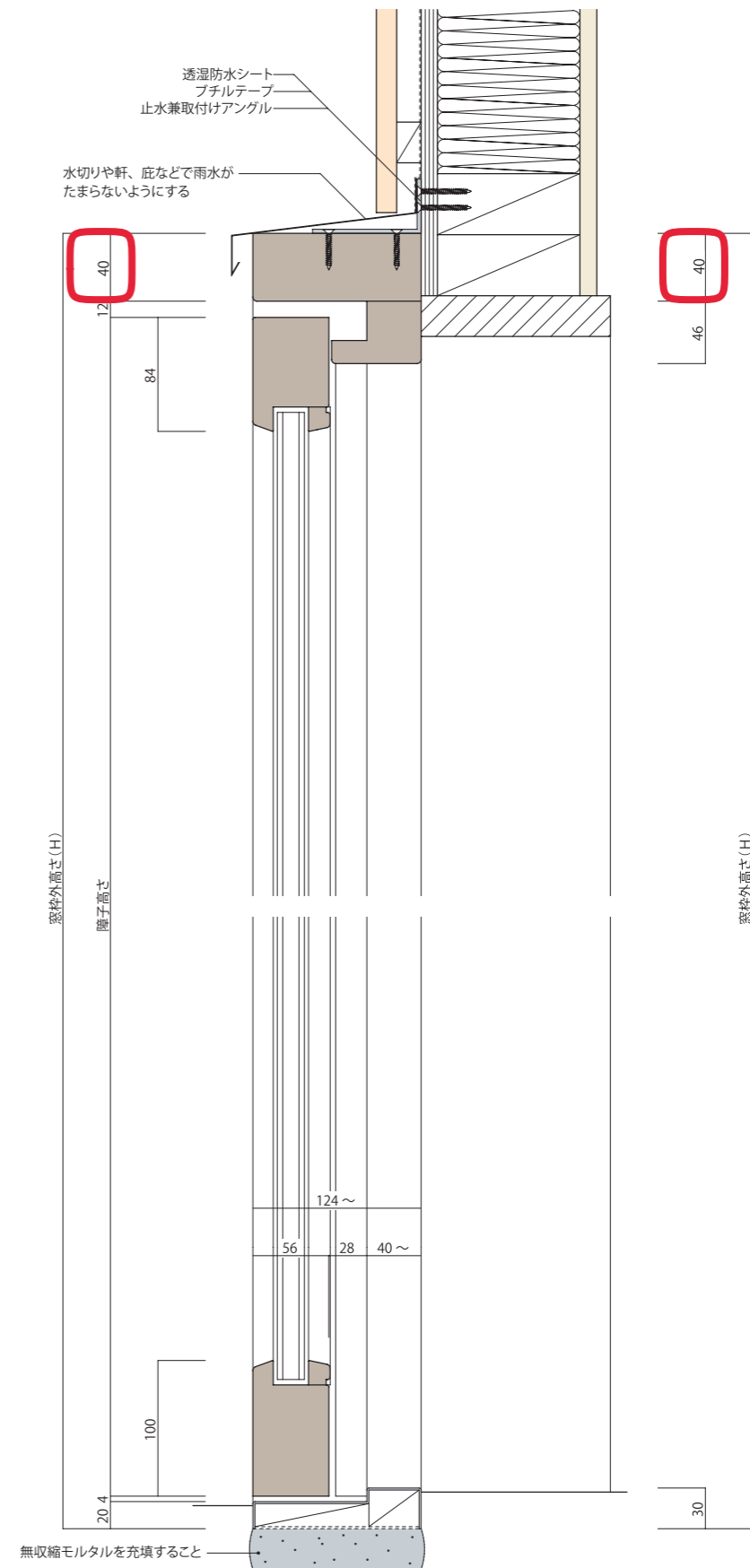
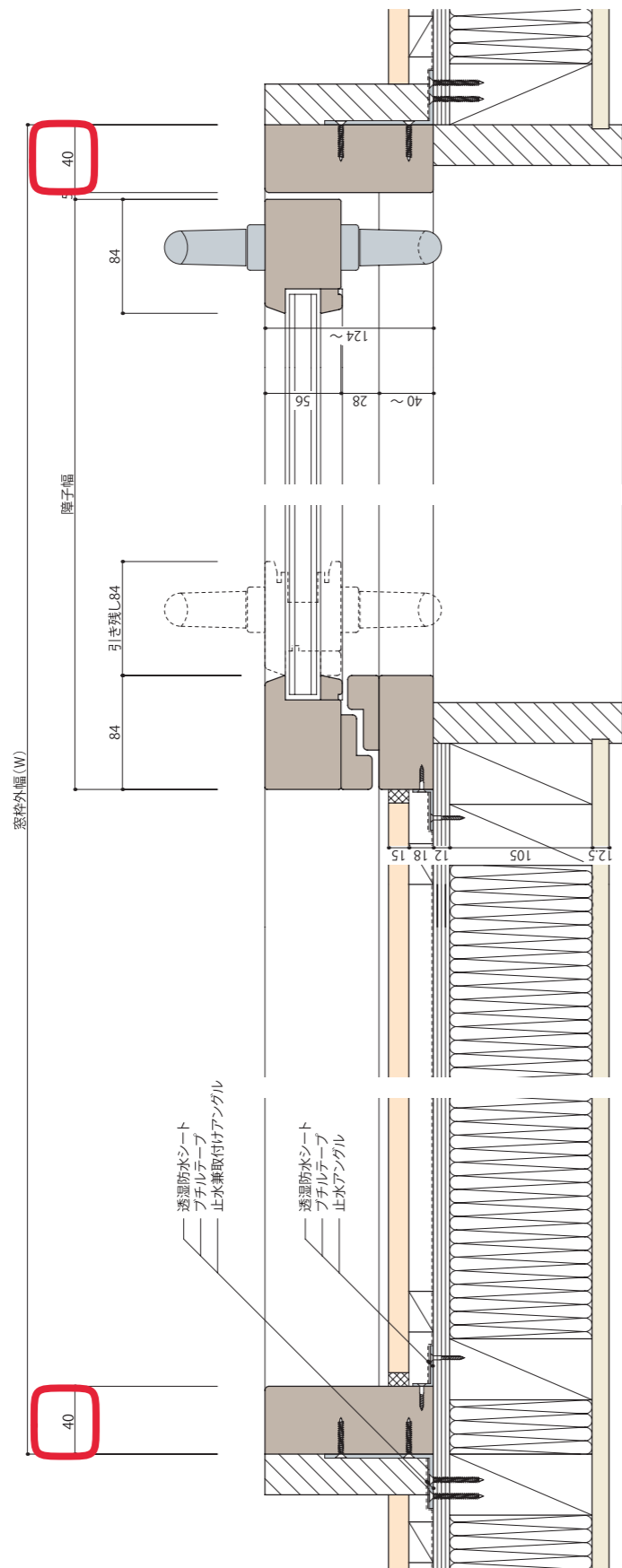


24 片引き戸 (ハーベシーベ) / 玄関用・はめ殺し窓なし

断面図 S = 1 : 5



平面図 S = 1 : 5





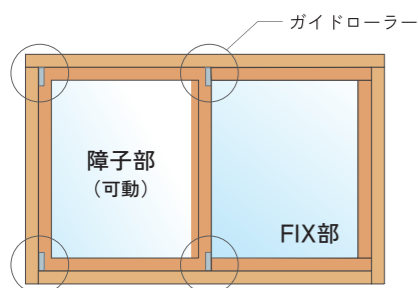
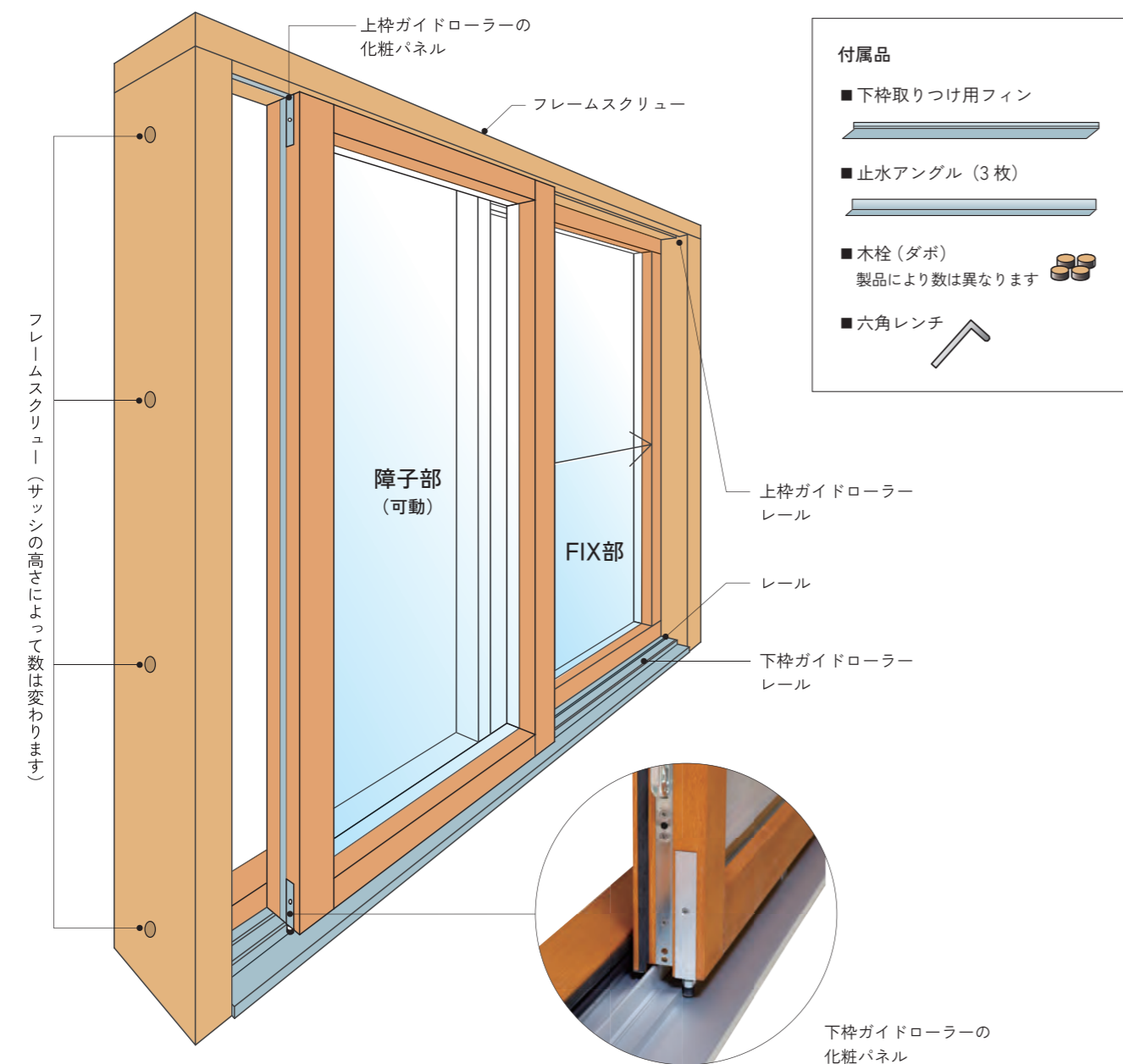
施工要領

Construction Steps

片引き寄せ窓の取り付け手順

夢まどスタンダードの片引き寄せ窓（エコスライド）は、断熱・気密性能に優れた片引き式の引き寄せ窓です。障子の四隅に取り付けられたガイドローラーと戸車が室内側に引き寄せられる「スライド機構」により、枠と障子が強力に密着することで高い気密性能を発揮します。取り付けの際はガイドローラーと戸車の位置に注意しながら確実な施工を心がけてください。

●各部の名称



ガイドローラーの取り付け箇所を変更しないこと！

- ◎障子の四隅にあるガイドローラーは、化粧パネルの奥に取り付けられるものです（通常は化粧パネルを取りはずした状態で現場に搬入されます）。
- ◎ガイドローラーは障子がスムーズに開閉するよう工場出荷時に微調整を行なっています。取り付けの際は現場でガイドローラーをいったん取りはずすことになりますが、必ず同じ箇所に戻して取り付けるようにしてください。

01 [準備] 障子の取りはずし

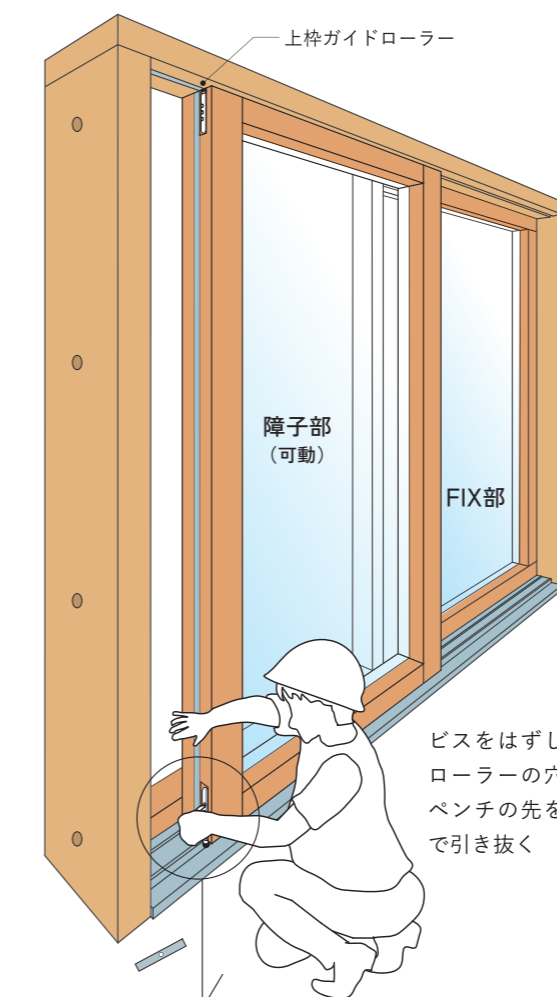
1. 化粧カバーの取りはずし

左右側面の上下（計4カ所）にビス留めされているガイドローラーの化粧カバーを取りはずします。

2. ガイドローラーと障子の取りはずし

化粧カバーを取りはずすとガイドローラーが現れますので、ガイドローラーを留めているビスを抜き、ビス穴にラジオペンチなどの先を差し込んでガイドローラーを引き抜いてください。その際、必ず下のガイドローラーから先に取りはずすようにしてください。上から取りはずすと障子が倒れてくるため大変危険です。

すべてのガイドローラーを取りはずし、障子をサッシ枠から完全に取りはずせたら、緩衝材などを用いて安全な場所に仮置きしておきます（障子の取りはずしは搬入用トラックの中で行なっておくと、枠と障子を現場へ別々に搬入できるので運搬が容易になります）。



ビスをはずしたガイドローラーの穴にラジオペンチの先を差し込んで引き抜く



ガイドローラーを引き抜く際は「下→上」の順で！

下のイラストのように障子を取りはずすには、下枠ガイドローラーを先に取りはずしておく必要があります。障子は上枠ガイドローラーさえ引き抜けば簡単に取りはずせますが、破損防止のため「下→上」の順番を徹底してください。



02 [仮設置の準備] 水平の確保

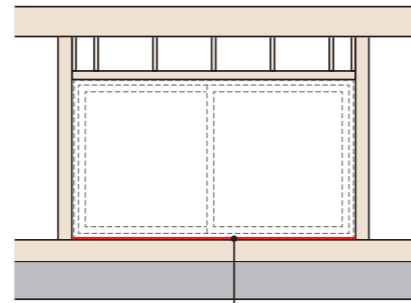
水平の確認

サッシを載せる土台の水平を確保します。ベニヤなどを調整用パッキンとして使用してください。



取り付け後の調整は不可能!

木製サッシは取り付け後に水平の調整ができません。「02 仮設置の準備」の段階で水平を確保しておくよう、くれぐれもご注意ください。

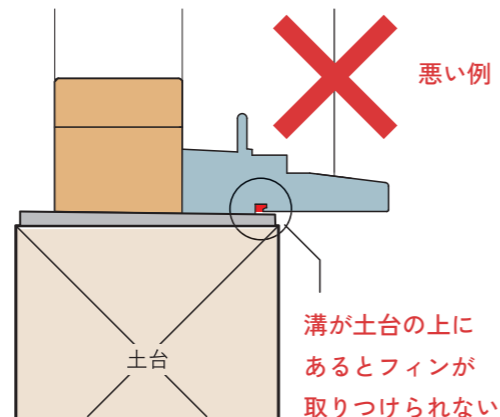
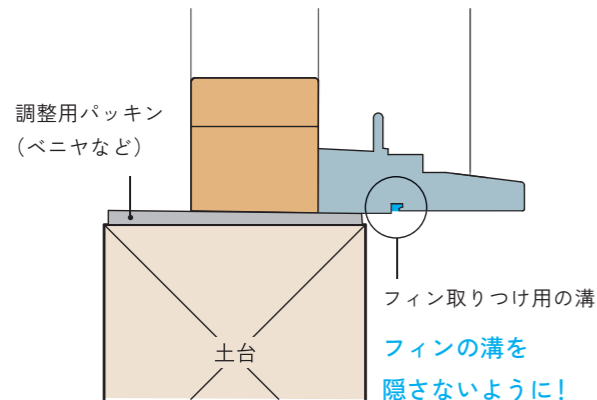


水平を確保!

03 [仮設置①] 下枠取り付け用フィンの固定

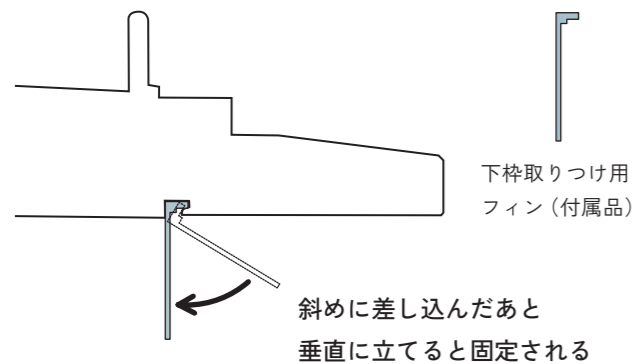
1. 下枠の仮設置

サッシ枠を仮設置します。このときレール下にある下枠取り付け用フィンの溝が土台に隠れないよう、位置に気をつけながらサッシ枠を置いてください。



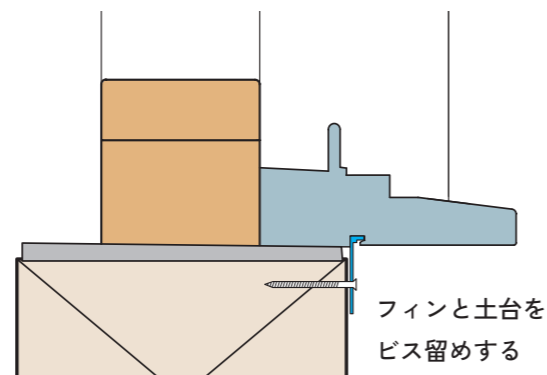
2. フィンの固定

取り付け用の溝にフィンを斜めに差し込み固定します。先にフィンのツバを溝に引っ掛け、そのあとで垂直に立てるとしっかり固定できます。

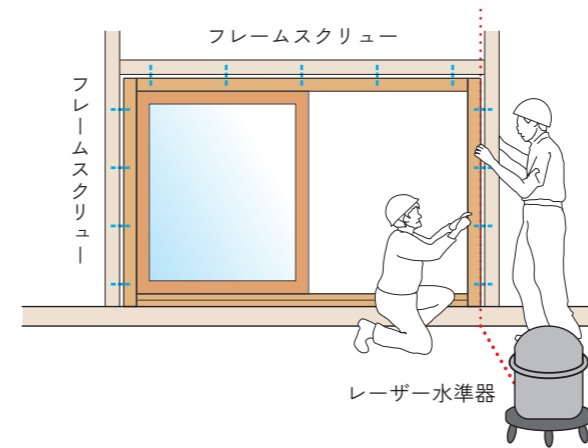


3. ビス留めによる仮固定

取り付けたフィンと土台をビス留めします。これで仮設置は完了です。



04 [仮設置②] サッシ枠の仮固定

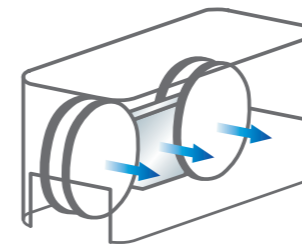


ここでも水平垂直を再確認!

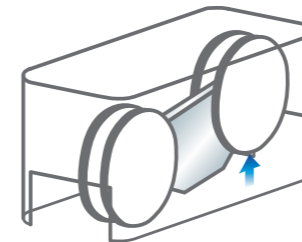
木製サッシの不具合のほとんどは水平垂直が正しく守られていないことが原因で起こります。この段階でしっかり確認しておきましょう。

05 [戸車の固定] 障子の吊り込み準備

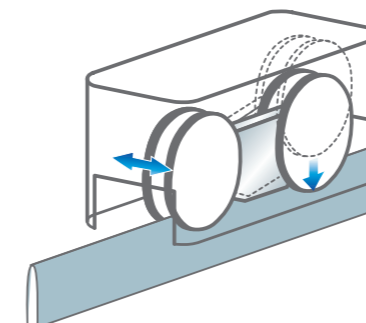
障子を吊り込む前に下部の戸車を一時的に固定します。戸車を固定することで、吊り込み作業がスムーズに行なえます。



①戸車を室内側へ水平移動



②片輪だけ押し上げて固定



③レールに乗るとロックが解除されてスライド機構が有効になります



戸車ボックスは戸先側と戸尻側に2カ所あります

1. 戸車を水平移動させる

まず、戸車を室内側に水平にスライドさせます。

2. 戸車をロックする

室内側にスライドさせた戸車のうち、片輪だけを押し上げると戸車がロックされて動かなくなります。

3. 戸車ロックの解除

戸車をロックしたまま障子をサッシ枠に入れます。

その際、戸車がレール上に正しく載っていることを確認してください。戸車がレールに載ると、自動的にロックが解除され戸車が水平に戻ります。

同時に、「夢まどスタンダード・片引き寄せ窓」の特徴であるスライド機構が有効になります。戸車がレールから外れているとスライド機構が働きません。

06 [設置] 障子の吊り込みとガイドローラーの調整

1. 障子の吊り込み

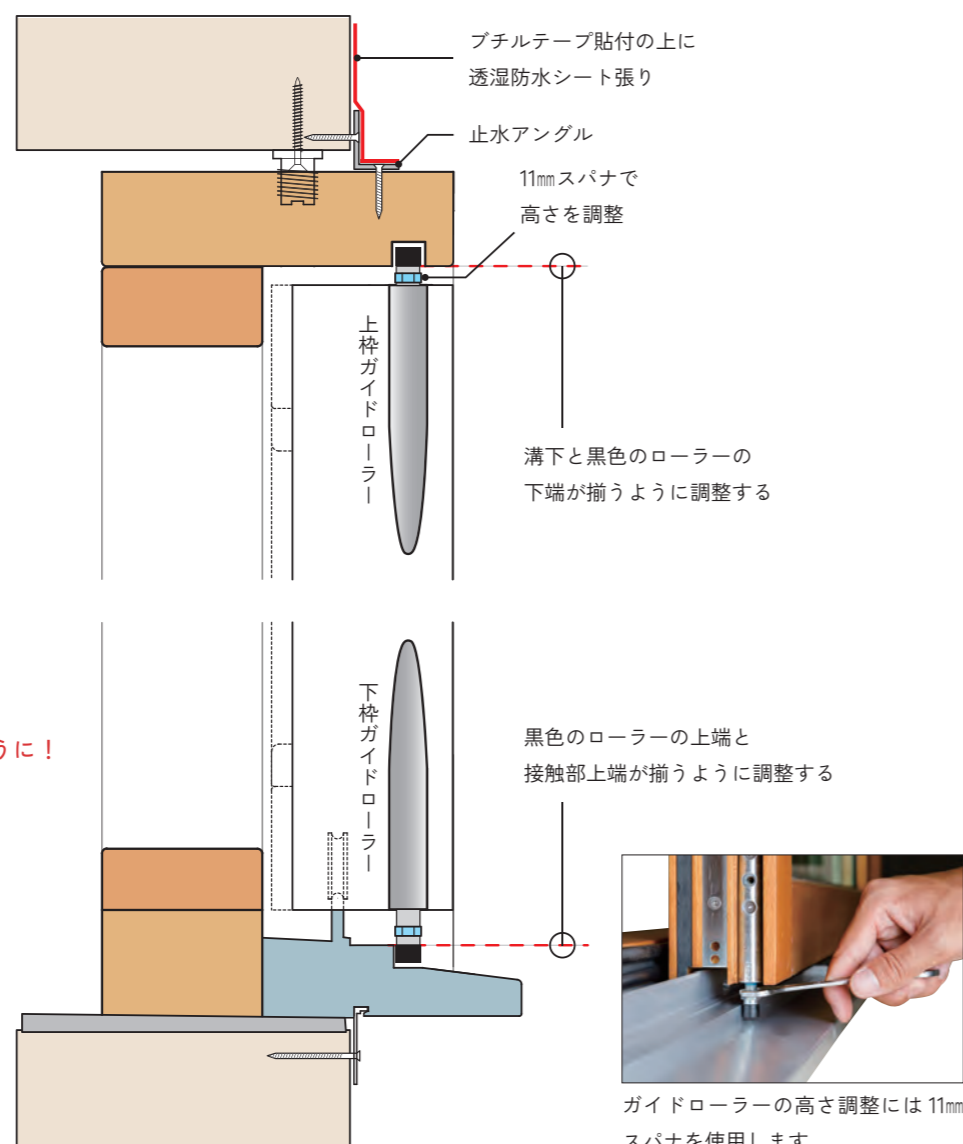
戸車がレール上に正しく乗っていることを確認してください。

2. ガイドローラーの取り付けと調整

準備段階で取りはずしたガイドローラーを元の位置に戻します。先端の黒色のローラー部を正しい位置（下図参照）に合わせてビス留めをしてください。



上枠ガイドローラー



下枠ガイドローラー

3. 化粧パネルの取り付け

ガイドローラー取り付け後、スムーズな開閉動作が確認できたら化粧パネルを取り付けます。

4. 止水アングルの取り付け

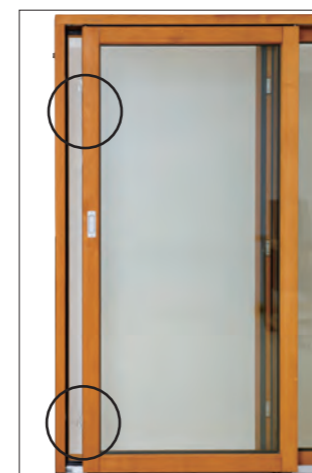
枠の三方（上、左右）にある溝に止水アングルを取りつけてビスで固定します。その後、フィン周囲の止水処理を行ってください。

07 [取り付け完了] 動作確認、不具合への対処

すべてのビスを固定

最後に、①各部の寸法、②建て込み状況、③開閉動作の確認をあらためて行ってください。すべてに問題がなければ仮留めしていたビスを固定します。フレームスクリューの穴を木栓でふさいだら作業完了です。

建て込み状況の確認方法、調整方法



上下の金物が同時に当たること



金物どうしの先端が正しく当たることを確認します



1. 金物の当たりを見る

戸先を枠に軽く当てたとき、上の金物と下の金物が同じタイミングで当たることを確認してください。どちらかに隙間があれば調整が必要です。金物が均等に当たらない状態で使用を続けると、レバーハンドルの操作時に戸車が外れるおそれがあります

2. 基本は「サッシ枠の水平垂直」で調整

金物の当たりが均でない場合は、あらためてサッシ枠全体の水平垂直を確認し、問題があれば調整してください。金物の当たりは可能なかぎり枠の調整で修正するようお願いいたします。

枠の調整が難しい場合



受け金物の裏にパッキンを挟む

1. 受け金物の調整

サッシ枠全体を確認したところ、「枠は正しく取り付けられていた」、あるいは「正しく取り付けられていなかったがすでに調整が難しい段階に入っている」など、枠の調整が難しい場合は、受け金物自体の調整を行ってください。

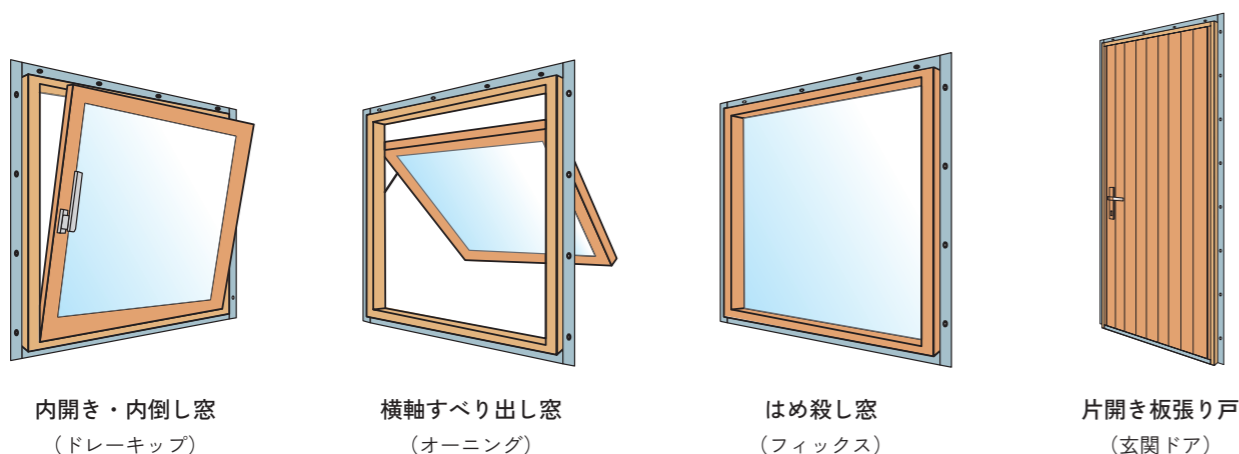
2. パッキンで調整

金物どうしに隙間が生じている側の受け金物の裏に、1mm厚程度のパッキンを挟んで調整します。パッキンは金物の形状にあわせて加工してご利用ください。

内開き・内倒し窓、横軸すべり出し窓、はめ殺し窓、片開き板張り戸の取り付け手順

半外付けタイプも、内付けタイプも基本的な施工要領は同じです。

取付け用アングル（止水アングル）の位置とフレームスクリーンの有無だけ異なります。



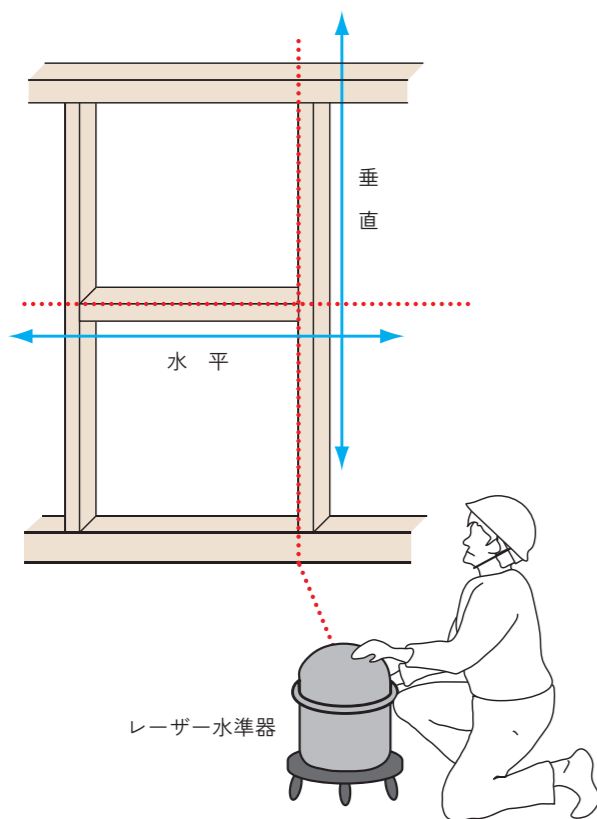
すべてに「取付け用アングル」が付属

これらの製品はすべて「取付け用アングル（止水アングル）」が付属した状態で現場に搬入されます。

無収縮モルタルを忘れずに

防火仕様の玄関ドアは沓摺内部に無収縮モルタルを詰めてください。

●取り付け方法



1. 水平の確認

サッシを載せる窓台の水平を確認します。ベニヤなどを調整用パッキンとしてご使用ください。

2. 位置の調整

水平な窓台にサッシを載せ、基準線を見ながら所定の正しい位置にサッシを調整してください。



取り付け後の調整は不可能！

木製サッシは取り付け後に水平の調整ができません。準備段階で水平を確認しておく必要がありますので、くれぐれもご注意ください。

サッシ取り付け用アングル



アルミサッシと同じ要領で取り付けられます

3. 取付け用アングルをビス留め

サッシ枠に付属しているアングルを下地に留めつけます。アングルにはあらかじめビス穴があいています。

なお、内開き・内倒し窓、横軸すべり出し窓は、アングルを固定したあと障子がスムーズに開閉することを確認してください。

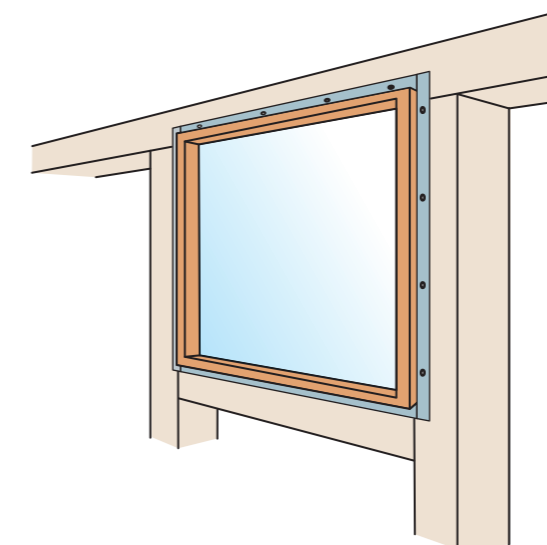


内開き・内倒し窓のロックに注意！

内開き・内倒し窓のハンドルは扉が開いた状態では動きません。ハンドルの操作は必ず扉を閉じた状態で行なってください。

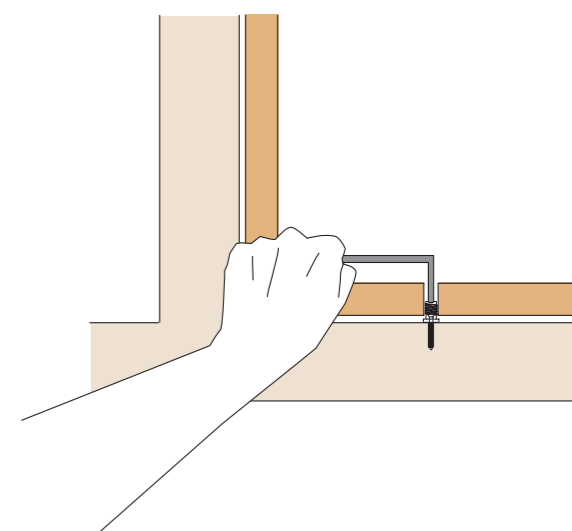
4. 取り付け完了、確認

位置、建て入れ、出入り、水平、垂直の精度をすべて確認できたら作業完了です。



内付け納まりの場合、フレームスクリーンが付属する製品があります

内開き・内倒し窓（ドレーキップ）と横軸すべり出し窓（オーニング）で内付け納まりにする場合は、サッシ下枠に位置調整に使用するフレームスクリーンが付属します。躯体とのクリアランスを調整する際は、あらかじめ枠にはめ込んであるフレームスクリーンを枠の内側から六角レンチで回して躯体に突っ張らせます。位置を調整ができたなら枠をビスで固定してください。フレームスクリーンの穴は、取り付けが正しく完了した後に「穴埋め用の木栓」（付属品）で埋めます（ボンドを使用）。





本カタログ掲載の情報は2019年11月現在のものです。

www.yumemado.com

[夢まどに関するお問い合わせ先]

お問い合わせ専用メールアドレス

info@yumemado.com

YUMEMADO

afs

TIMBER WINDOWS
SINCE 1958